消防年報

令和元年度(平成31年度)



愛南町消防本部

- 令和2年刊行 -

はじめに

- 1. この年報は、愛南町消防本部の諸資料を集録して現勢を明らかにし、 今後の消防行政の合理的な運営資料とするとともに消防事情を一般 に紹介するために編集しました。
- 2. この統計中、火災統計・救急統計は暦年とし、その他の事項については、表右上に調査年月日を記載しました。

令和2年8月

愛南町消防本部

目 次

庶 務

1.	地勢等	1
2.	愛南町消防本部の沿革	2
3.	消防長等	9
4.	消防組織	10
5.	消防本部の事務分掌	11
6.	消防署の事務分掌	13
7.	庁舎の所在地及び現況	15
8.	消防職員の配置状況	16
9.	消防職員の勤続年数	16
0.	消防職員の年齢	16
1.	消防職員の研修状況	17
2.	消防職員の特殊技能資格者	17
3.	任用及び退職状況	18
4.	予算及び決算	18
5.	消防相互応援協定等の状況	19
1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.	予 防 防火対象物状況 消防用設備設置状況 消防用設備点検報告状況 防火管理者等状況 防火管理者等状況 防炎物品規制状況	20 21 22 23 24 25 26 27
	警 防	0.0
1.	消防通信系統図	28
2.	無線通信設備	30
3.	現有車両	31
4.5.	主な装備器材・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	32
\mathbf{r}	当はナチルの仕泊	20
	消防水利の状況 ······	36 37

火災統計

1.	火災概況	39
2.	月別火災状況	40
3.	曜日別火災状況	40
4.	時間別火災状況	41
5.	風速別火災状況	42
6.	湿度別火災状況	42
7.	原因別火災状況	43
8.	年別火災推移	46
	救急救助統計	
	1X/2×1X-43/1/0 p	
1.	救急概況	47
2.	地区別救急出場件数	48
3.	年別救急出場件数	48
4.	曜日別月別救急出場件数	49
5.	休日別時間別救急出場件数	50
6.	年齡区分別傷病程度別搬送人員	51
7.	到着所要時間別救急出場件数 ····································	52
8.		52
9. 10.	搬送病院	53 54
10.	枚急隊員の1972に心急処置件数	54 55
11. 12.	応急手当普及啓発活動の状況	56
13.	救助出場・救助活動件数の推移	57
10.		0.
	消防団	
1.	消防団の沿革	58
2.	消防団長等	60
3.	消防団組織	61
4.	組織及現有消防力	62
5.	在職年数別消防団員数	63
6.	年齡別階級別消防団員数	64
7.	年報酬	64
8.	費用弁償	64
9.	消防団現有車両	65
10.	消防団現有小型動力ポンプ ····································	66
11.		67
12.	分団配置図	68

庶務

1. 地 勢 等

(1) 位置、地勢

愛南町は愛媛県の南端に位置し、(北緯32度57分、東経132度34分) 北は宇和島市に、 東は高知県宿毛市に接し、南は黒潮躍る太平洋を望み、西は豊後水道に面している自然 環境に恵まれた地域です。北部には四国山脈から分岐した篠山支脈があり、ここを発し た僧都川の流域に平野部が開け、この平野部に市街地が形成されています。

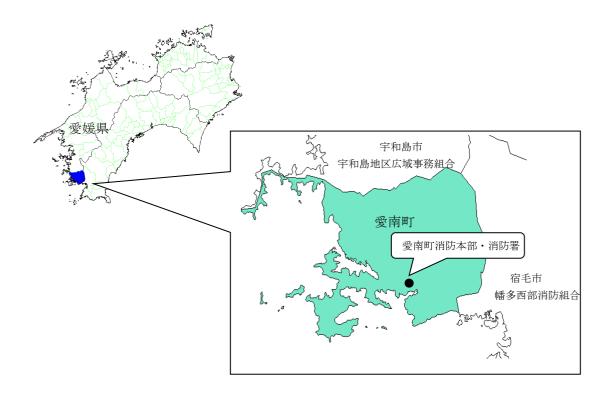
また、海岸部は、足摺宇和海国立公園に指定され、リアス式海岸の美しい自然の景観が続いており、自然の豊かな恵みを受け水産業や観光事業に恩恵を受けています。気候は、四季を通じて温暖で、梅雨期には雨が多く南海型気候の特色をもっています。

(2) 面積、人口、世帯数

(令和2年4月1日現在)

地区別	面 積 (km²)	人 口(人)	世帯数(世帯)
内海地区		1, 559	702
御荘地区		7, 051	3, 379
城辺地区	238. 99	6, 830	3, 497
一本松地区		3, 491	1, 645
西海地区		1,843	1,000
合 計	238. 99	20, 774	10, 223

(3) 位置図



2. 愛南町消防本部の沿革

昭和 49 年	4月	17 日	消防本部及び消防署の設置指定をうける(自治省告示第80号)
	8月	1 目	南宇和消防事務組合設立許可(愛媛県指令地第767号)
	8月	3 目	初代組合長に永井茂盛氏(御荘町長)就任
			職員定数条例を制定(定数 23 名)
	12月	1 日	事務職員1名採用
昭和 50 年	1月	1 日	消防職員 21 名採用
	3月	10 日	南宇和消防本部、消防署庁舎完成
	4月	1 日	職員定数 23 名を 29 名に改正
			南宇和消防本部の業務開始
			指令車・消防ポンプ自動車・積載車・救急車(日本船舶振興会寄贈)の 車両4台、小型ポンプ及び超短波無線(基地局1、移動局6)により発足 消防職員6名採用
	7月	10 日	幡多西部消防組合、南宇和消防事務組合消防相互応援協定締結
	9月	17 日	1,500 兆水槽付消防ポンプ自動車 1 台購入、配備
	10月	21 日	救急車1台(愛媛県共済農業協同組合連合会寄贈)配備
昭和 51 年	1月	31 目	消防職員1名退職
	4月	1 目	職員定数 29 名を 34 名に改正
			消防職員 5 名採用
	12月	14 日	宇和海地区大量流出油災害対策協議会海上防災訓練(御荘町中浦沖)
昭和 52 年	3月	13 日	愛媛県南予地区広域消防訓練(御荘町平城地区)
	4月	1 日	消防職員1名採用
	6月	10 日	気象観測(風向、風速、温度、湿度)開始
	7月	26 日	消防職員1名退職
	12月	26 日	救急指令台装置(C型)運用開始
			直通電話 2 回線及びテレフォンサービス(1 回線)の運用開始
昭和53年	1月	26 日	消防ポンプ自動車1台(日本損害保険協会寄贈)配備
	2月	21 日	119番回線、2回線増設
	4月	1 日	消防職員1名採用
	6月	2 日	直通電話3回線増設し、5回線となる
	12月	8 日	119番回線、5回線増設し、9回線となる
昭和 54 年	6月	30 日	作業車(ジープ)1台購入、配備
	11月	1 日	南宇和少年婦人防火委員会設立
昭和 55 年	4月	1 日	職員定数34名を39名に改正
			消防職員 5 名採用
	4月	30 日	少年消防クラブ結成(柏、平城、城辺、一本松、福浦各小学校)

昭和 57 年	4月	1 日	消防本部に次長制を設ける
			四国西南地域消防相互応援協定締結
昭和 58 年	9月	12日	広報車1台(日本消防協会寄贈)配備
	11月	10 日	一本松婦人防火クラブ結成
	11月	29 日	久良婦人防火クラブ結成
	12月	20 日	深浦婦人防火クラブ結成
昭和 59 年	11月	14日	長月婦人防火クラブ結成
	12月	1 目	海上保安庁と船舶の消防に関する消防相互応援協定締結
	12月	28 日	救急車1台(日本自動車工業会寄贈)配備
昭和 60 年	4月	1日	機構改革により消防署に第1分隊、第2分隊及び第3分隊(救助隊)を 新設
	9月	6 日	車庫及び救助訓練塔増築
昭和 61 年	5月	12 日	山林火災用スプレーヤー一式購入、配備
	12月	20 日	小型動力ポンプ付積載車(救助資機材積載)1 台更新、配備
昭和 62 年	3月	4 日	消防庁長官表彰「竿頭綬」を受賞
	4月	1 日	南宇和婦人防火クラブ連絡協議会設立
昭和 63 年	1月	1 日	河川情報システム端末機設置
	1月	27 日	消防ポンプ自動車(CD-1)1 台更新、配備
	5月	20 日	御荘保育所幼年消防クラブ結成
	6月	16 日	指令車(マークⅡ)1台更新、配備
			防火広報車(日本防火協会寄贈)1 台配備
	7月	21 日	第5代組合長に清水仁郎氏(御荘町長)就任
	9月	1 目	西海町福浦地区地震津波総合避難訓練
昭和 64 年	1月	1 目	機構改革により、消防本部に専門員、消防署に署長補佐を置く
平成元年	2月	2 日	救急車(日本損害保険協会寄贈)1台更新、配備
	2月	28 日	車庫及び倉庫増築
	9月	20 日	消防職員1名退職
平成2年	1月	31 日	消防職員1名退職
	3月	12 日	消防無線中継システム(基地局 2、固定局 2)運用開始
	4月	1 目	職員定数 39 名を 41 名に改正
			消防職員1名採用
	6月	1 目	福浦婦人防火クラブ結成
	10月	1 目	消防職員1名採用
	12月	3 目	救急車(愛媛県共済農業協同組合連合会寄贈)1台更新、配備
	12月	25 日	1,500 パ水槽付消防ポンプ自動車1台更新、配備
平成3年	3月	31 日	消防職員1名退職
	4月	1 目	消防職員 2 名採用

平成3年	7月	19 目	愛媛県総合防災訓練(御荘町長洲)
1 /4% 0 —	9月	18日	消防ポンプ自動車(日本損害保険協会寄贈)1台更新、配備
平成4年	3月	1日	愛媛県南予地区広域消防訓練(城辺町北裡地区)
T /X 1 T	4月	1日	消防職員1名採用
	4万	1 11	機構改革により、消防本部に上級専門員を置く
	с Н	97 □	
	6月	27日	冷暖房装置(チラー)更新
	10月	17日	非常用自家発電装置設置
# 4 <i>- F</i>	10月	27日	南宇和消防本部庁舎増築(仮眠室、食堂、通信室)
平成5年	2月	19 日	消防緊急通信指令施設(I型)運用開始
			気象情報収集装置運用開始
	4月	1 日	職員定数 41 名を 44 名に改正
	6月	15 日	大型油圧式救助器具(ホルマトロ)一式購入、配備
	8月	1 日	御荘町より事務職員1名出向
平成6年	4月	1 日	消防職員2名採用
			完全週休二日制実施、1週間当りの勤務時間 40 時間 00 分、隔日勤務者の 勤務サイクルを 3 当 1 休、2 当 1 休併用とした
	6月	10 日	患者監視モニター(プロパック)購入、救急車へ装備。
	7月	1 日	機構改革により、消防署に庶務第1係、庶務第2係、消防第1係、消防 第2係、指導第1係、指導第2係、通信第1係及び通信第2係を新設
	8月	18 日	第7代組合長に山口繁喜氏(御荘町長)就任
平成7年	6月	1 日	南予地区広域消防相互応援協定締結
			幼年消防クラブ結成(城辺保育所、一本松保育所、船越保育園)
	7月	24 日	資機材搬送車1台購入、配備
	9月	1 日	城辺町地震・津波総合避難訓練(久良地区)
	10月	1 日	愛媛県消防広域相互応援締結
	12月	20 日	救急車(日本消防協会寄贈)1台更新、配備
平成8年	10月	1 日	愛媛県消防防災へリコプター応援協定締結
			消防職員委員会を置く
	12月	6 日	消防署車庫改修(救急準備室及び車庫庇工事)
平成9年	1月	27 日	高規格救急自動車1台(国庫補助事業)配備
	2月	19 日	小型動力ポンプ付水槽車1台(国庫補助事業)配備
	4月	1 日	交替制勤務者の勤務体制を三部制とした
			幼年消防クラブ結成(久良保育所、さくら保育所、中浦保育所)
	8月	27 日	査察・広報車1台更新、配備
平成 10 年	1月	30 日	消防職員1名退職
•	4月	1 日	愛媛県衛星系防災行政用無線局の維持管理の費用分担に関する協定書
	4月	1日	締結(運用開始) 宇和島地区広域事務組合と携帯電話等からの119番通報転送等に関する 協定書締結(運用開始)

平成 10 年	11月	6 日	中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練参加(消火部隊1隊)
	12月	15 日	救助工作車Ⅱ型1台(国庫補助事業)購入、配備
平成 11 年	3月	17日	第9代組合長に山下英雄氏(御荘町長)就任
	3月	31 日	消防職員1名退職
	4月	1 目	消防職員 2 名採用
	4月	15 目	消防職員にポケットベルを貸与し、パソコンによる呼出しを開始
	8月	16 日	消防職員1名退職
	9月	21日	気象観測装置再検定実施
	11月	15 日	小型動力ポンプ積載車1台(県費補助事業)更新、配備
	11月	18日	四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練参加(消火部隊1隊)
平成 12 年	4月	1 日	消防職員1名採用
	6月	16 日	広報車1台更新配備
平成 13 年	3月	31日	消防職員1名退職
	4月	1 日	消防職員2名採用
			機構改革により、消防本部に総務課、消防署に消防課を新設
			愛媛県広域災害・救急医療情報システムの運営に関する覚書締結
	6月	1 日	財務・給与システム運用開始
	6月	27 日	指令車1台更新、配備
	8月	14 日	基地局無線電話装置増設工事完成(全国波基地局)
	9月	1 日	愛媛県総合防災訓練(城辺町僧都川河川敷、久良漁港)
平成 14 年	4月	1 日	愛媛県消防防災航空隊に職員1名派遣
	12月	1 日	高規格救急自動車1台(国庫補助事業)配備
平成 15 年	3月	5 日	消防庁長官表彰「表彰旗」を受賞
平成 16 年	2月	1 日	消防ポンプ自動車1台(県費補助事業)更新、配備
	3月	31 日	消防職員1名退職
	4月	1 目	消防職員2名採用
	9月	30 日	南宇和消防事務組合解散
	10月	1 日	5か町村が合併し、愛南町となる
			愛南町消防本部及び消防署設置
			機構改革により、消防本部に庶務課、消防課を設ける
平成 17 年	3 月	4 日	IP 電話 119 受信開始
	3 月	30 日	消防職員 2 名退職
	4月	1 目	消防職員 2 名採用
			愛媛県消防防災航空隊に1名派遣
	8月	23 日	電話交換機更新

平成 17 年	10月	26 日	携带電話 119 番通報直接受信開始
	12月	8 目	1,500 パ水槽付消防ポンプ自動車1台(国庫補助事業)更新、配備
平成 18 年	3月	20 日	消防職員定数 44 名を 47 名に改正
	6月	14 日	カーポート新設(2 台分)
平成 19 年	3 月	1 日	防災広報車配備(日本消防協会寄贈)
	3 月	15 日	高規格救急自動車1台(国庫補助事業)配備
	3 月	26 日	消防職員定数 47 名を 50 名に改正
	3 月	30 日	消防職員2名退職
	4月	1 日	消防職員1名採用
			機構改革により、総務課防災対策室を消防本部防災対策課として新設
	11月	10 日	消防職員1名退職
	11月	12 日	カーポート新設(2 台分)
平成 20 年	3 月	31 日	消防職員 4 名退職
	4月	1 日	消防職員 2 名採用
	9月	10 日	庁舎外フェンス改修
	10月	14日	雨量観測システム設置運用
平成 21 年	2月	27 日	資機材搬送車更新
	4月	1 日	消防職員1名採用
平成 22 年	3 月	31 日	消防職員 4 名退職
	4月	1 日	消防職員3名採用
	4月	26 日	高規格救急自動車1台(国庫補助事業)更新配備
	5月	31 日	救命用ボート配備
平成 23 年	3 月	14 日	東北地方太平洋沖地震緊急消防援助隊派遣(消火隊5名、救急隊3名)
	3 月	28 日	消防ポンプ自動車(CD-1)1 台更新配備
	3 月	31 日	消防職員1名退職
	4月	1 日	消防職員3名採用
			愛媛県消防防災航空隊に職員1名派遣
平成 24 年	3 月	31 日	消防職員 2 名退職
	4月	1 日	消防職員2名採用
	6月	14 日	県道久良城辺線交通安全施設整備のため 75.80 ㎡を愛媛県に売却
	7月	31 日	查察広報車更新
	9月	28 日	車庫及び救助訓練塔解体

平成 25 年	3 月	31 日	消防職員2名退職
	4月	1 日	消防職員2名採用
	6月	11 日	衛星携帯電話購入(通信室)
	8月	30 日	新消防庁舎建設用地購入
	9月	1 目	愛媛県総合防災訓練(台風通過のため中止)
	9月	30 日	大型油圧救助器具(エンジン)購入
	11月	2 日	中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練参加(消火隊)徳島県
平成 26 年	3 月	31 日	消防職員2名退職
	4月	1 日	消防職員2名採用
	11月	1 日	中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練参加(救急隊)岡山県
平成 27 年	3 月	30 日	新消防庁舎建設工事完了
			高機能指令センター完成・消防無線デジタル化完了
	3 月	31 日	消防職員 2 名退職
	4月	1 日	消防職員1名採用
	4月	16 日	消防庁舎落成・開所式(運用開始)
	7月	28 日	旧消防庁舎解体工事完了
	9月	9 日	指揮車購入配備
平成 28 年	2月	5 日	太陽光発電・蓄電設備工事完了(補助事業)
	4月	1 日	消防職員1名採用
			愛媛県消防防災航空隊に1名派遣
			機構改革により、庶務課と消防課を統合
	7月	29 日	中浦無線中継所解体工事完了
	9月	16 日	高規格救急自動車1台更新配備
	12月	15 日	消防職員1名退職
平成 29 年	3月	31日	消防職員 4 名退職
	4月	1 日	消防職員 3 名採用
	4月	30 日	消防職員1名退職
	5月	23 日	愛南町雨量観測システムサーバー修繕
平成 30 年	3月	31 日	消防職員 2 名退職
	4月	1 目	消防職員1名再任用
			消防職員 4 名採用

平成 31 年 3 月 31 日 再任用消防職員 1 名任期満了

4月 1日 消防職員1名採用

令和元年 7月 11日 防災調査車1台更新配備

10月 1日 危機管理専門官1名採用

令和2年 3月 31日 消防職員2名退職

4月 1日 消防職員2名採用

3.消防長等

(1) 歴代消防長

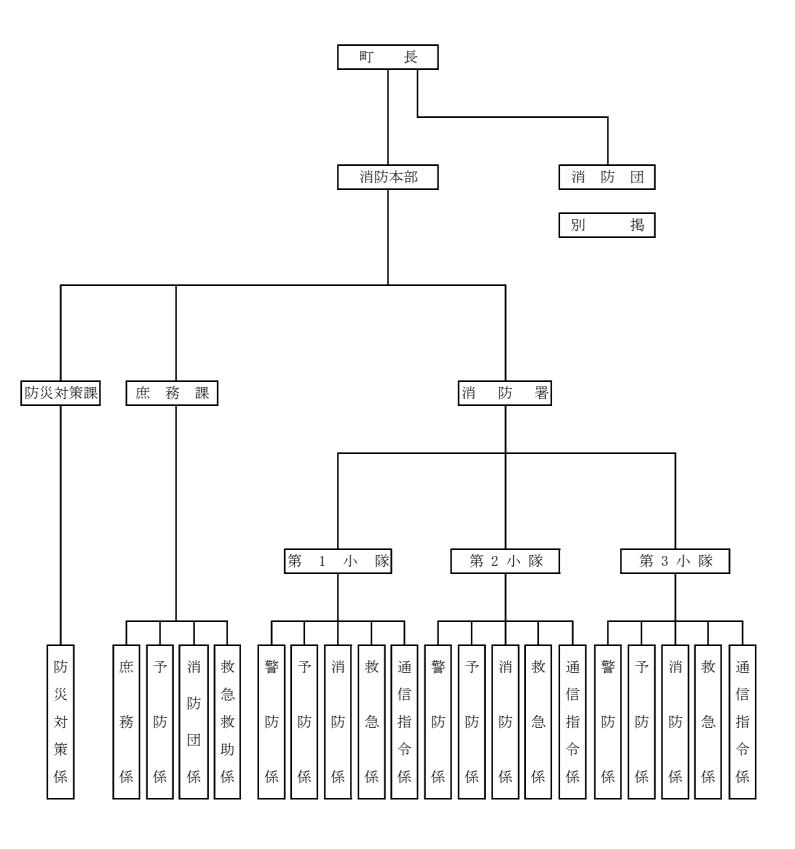
代	氏	彳	<u></u>	就任年月日	退任年月日	備考
初代	岡 7	村珠	百	昭和 49 年 8 月 1 日	昭和 54 年 3 月 31 日	4年7月
2代	河	野	清	昭和54年4月1日	昭和 59 年 3 月 31 日	5年
3代	中,	川忠	明	昭和59年4月1日	昭和63年3月31日	4年
4代	辻	内	功	昭和63年4月1日	昭和63年9月30日	6月
5代	浜	田	正	昭和63年10月1日	平成 6年 3月 20日	5年5月
6代	上	村正	己	平成 6年 4月1日	平成 10 年 3 月 31 日	4年
7代	増	田賢	治	平成10年 4月1日	平成 12 年 9 月 22 日	2年6月
8代	吉	田宣	裕	平成12年11月1日	平成 17 年 3 月 30 日	4年4月
9代	中	平 英	明	平成17年 4月1日	平成 19 年 3 月 30 日	2年
10代	佐	藤謙	吉	平成19年 4月1日	平成 20 年 3 月 31 日	1年
11代	髙	橋 純	_	平成 20 年 4月1日	平成 22 年 3 月 31 日	2年
12代	西	田	茂	平成22年 4月1日	平成 24 年 3 月 31 日	2年
13 代	松	田良	生	平成24年 4月1日	平成 25 年 3 月 31 日	1年
14代	湯	浅裕	記	平成 25 年 4月1日	平成 27 年 3 月 31 日	2年
15 代	増	田智	彦	平成 27 年 4月1日	平成 29 年 3 月 31 日	2年
16代	若	林 弘	武	平成29年 4月1日	平成 31 年 3 月 31 日	2年
17代	松	本 正	人	平成31年 4月1日	現在に至る	

(2) 歴代消防署長

代	B	i	名	7	就 任 年 月	日	退任年月日	備考
初代	岡	村	珠	百	昭和49年 8月	1日	昭和54年3月31日	消防長兼任
2 代	河	野	÷	清	昭和54年 4月	1 日	昭和59年3月31日	IJ
3 代	中	Ш	忠	明	昭和59年 4月	1 日	昭和63年3月31日	IJ
4 代	辻	内	j	功	昭和63年 4月	1 日	昭和63年9月30日	IJ
5 代	浜	田		正	昭和 63 年 10 月	1 日	昭和63年12月31日	IJ
6 代	吉	田	宣	裕	昭和64年 1月	1 日	平成 17 年 3 月 30 日	16年2月
7代	佐	藤	謙	吉	平成 17 年 4 月	1 日	平成 19 年 3 月 31 日	2年
8 代	本	多	祐	Ξ	平成19年 4月	1 日	平成 20 年 3月 31 日	1年
9 代	哲	田	l	茂	平成 20 年 4月	1 日	平成 22 年 3 月 31 日	2年
10代	松	本	伯	竹	平成22年 4月	1 日	平成 23 年 3 月 31 日	1年
11代	田	村	満	直	平成23年 4月	1 日	平成 24 年 3 月 31 日	1年
12代	長	田	玉	夫	平成 24 年 4 月	1 日	平成 25 年 3 月 31 日	1年
13代	浅	Щ	[稔	平成 25 年 4月	1 日	平成 26 年 3 月 31 日	1年
14代	Ш	越	基	広	平成 26 年 4月	1 日	平成 27 年 3 月 31 日	1年
15代	旦	本	祐		平成 27 年 4月	1 日	平成 29 年 3 月 31 日	2年
16代	長	岡	寛	_	平成 29 年 4月	1 日	平成 30 年 3 月 31 日	1年
17代	大	戸	孝	_	平成 30 年 4月	1 日	令和 2年3月31日	2年
18代	保	田	耕	作	令和 2年 4月	1 日	現在に至る	

4. 消 防 組 織

(令和2年4月1日現在)



5. 消防本部の事務分掌

庶務課

庶務係

- (1) 消防予算に関すること
- (2) 消防本部及び消防団の総合企画調整に関すること
- (3) 公印の保管に関すること
- (4) 職員の人事管理及び服務規律に関すること
- (5) 議会に関すること
- (6) 条例及び規則等の取りまとめに関すること
- (7) 渉外事務に関すること
- (8) 消防庁舎管理運営に関すること
- (9) 水火災等の警戒防御に関すること
- (10) 消防計画に関すること
- (11) 消防訓練及び水防訓練に関すること
- (12) 消防施設及び消防機械の整備及び維持管理に関すること
- (13) 消防相互応援協定に関すること
- (14) 安全管理に関すること
- (15) 通信指令に関すること
- (16) 関係機関との連絡調整に関すること
- (17) 文書の収発に関すること
- (18) 消防表彰に関すること
- (19) 職員の教養及び研修に関すること
- (20) 職員の福利厚生に関すること
- (21) 消防予算の経理に関すること
- (22) 職員の給与及び手当に関すること
- (23) 消防財産の管理及び処分に関すること
- (24) 消防職員委員会に関すること
- (25) 他の係に属さない庶務事務に関すること

予防係

- (1) 火災予防の普及に関すること
- (2) 防火対象物等の防火指導に関すること
- (3) 建築物の同意事務に関すること
- (4) 消防用設備等の検査及び指導に関すること
- (5) 危険物施設等の許認可、検査及び指導に関すること
- (6) 高圧ガス保安法の知事委任事務に関すること
- (7) 液石法の知事委任事務に関すること
- (8) 火薬類取締法の知事委任事務に関すること
- (9) 予防査察に関すること

- (10) 防火管理者の講習及び指導に関すること
- (11) 少年消防クラブ等の育成指導に関すること
- (12) 消防広報に関すること
- (13) 火災の原因及び損害の調査並びに報告に関すること
- (14) り災証明等の証明に関すること
- (15) 予防統計に関すること
- (16) 他の係に属さない予防事務に関すること

消防団係

- (1) 消防団員の任免、服務、表彰その他身分に関すること
- (2) 消防団員の報酬等に関すること
- (3) 消防団員の被服等に関すること
- (4) 消防団の諸行事に関すること
- (5) 愛媛県市町総合事務組合に関すること
- (6) 消防団施設の整備及び維持管理に関すること
- (7) 消防協会に関すること
- (8) 団員の教養及び研修に関すること
- (9) 他の係に属さない消防団事務に関すること

救急救助係

- (1) 救急救助に関すること
- (2) 救急資器材及び救助資機材の研究及び整備に関すること
- (3) 救命技術の普及及び啓発に関すること
- (4) メディカルコントロール体制に関すること
- (5) 救急救命士の指導育成に関すること
- (6) 救急救助統計に関すること
- (7) 他の係に属さない救急救助事務に関すること

防災対策課

防災対策係

- (1) 防災会議に関すること
- (2) 国民保護協議会に関すること
- (3) 水防に関すること
- (4) 防災啓発に関すること
- (5) 災害対策等本部に関すること
- (6) 自主防災に関すること
- (7) 防災訓練に関すること
- (8) 災害時要援護者支援対策に関すること
- (9) 耐震対策に関すること
- (10) 災害避難場所に関すること
- (11) 備蓄物資に関すること
- (12) 情報通信に関すること

- (13) 防災対策一般に関すること
- (14) 他の係に属さない防災事務に関すること

6. 消防署の事務分掌

消防署

庶務係

- (1) 消防署の庶務に関すること
- (2) 消防署の服務に関すること
- (3) 消防年報に関すること
- (4) 業務計画に関すること
- (5) 署予算要求に関すること
- (6) 職員の給貸与品に関すること
- (7) 署の訓練、機械器具の管理に関すること
- (8) 署の衛生管理に関すること
- (9) 独居高齢者に関すること

予防係

- (1) 火災予防の普及に関すること
- (2) 防火対象物等の防火指導に関すること
- (3) 建築物の同意事務に関すること
- (4) 消防用設備等の検査及び指導に関すること
- (5) 危険物施設等の許認可、検査及び指導に関すること
- (6) 高圧ガス保安法の知事委任事務に関すること
- (7) 液石法の知事委任事務に関すること
- (8) 火薬類取締法の知事委任事務に関すること
- (9) 予防査察に関すること
- (10) 防火管理者の講習及び指導に関すること
- (11) 少年消防クラブ等の育成指導に関すること
- (12) 消防広報に関すること
- (13) 火災の原因及び損害の調査(その他火災以外)並びに報告に関すること
- (14) り災証明等の証明に関すること
- (15) 予防統計に関すること
- (16) 他の係に属さない予防事務に関すること

消防係

- (1) 消防用水利等に関すること
- (2) 消防車両、機械器具等の維持管理に関すること
- (3) 消防訓練に関すること

- (4) 消防、救助に関すること
- (5) 警防調査計画、救助統計に関すること
- (6) 各種届出に関すること (火災予防条例含む)
- (7) その他火災の原因及び損害の調査に関すること
- (8) 少量危険物の届出に関すること
- (9) 職場体験学習及び署見学に関すること
- (10) その他消防係に関すること

救急係

- (1) 救急に関すること
- (2) 救急資器材の研究及び整備に関すること
- (3) 救命技術の普及及び啓発に関すること
- (4) メディカルコントロール体制に関すること
- (5) 救急救命士の指導育成に関すること
- (6) 救急統計に関すること
- (7) 前各号に掲げるもののほか、救急事務に関すること

通信指令係

- (1) 消防通信指令に関すること 通信、受付、出場指令、情報収集、情報支援、ヘリの要請
- (2) 防災行政無線の運用に関すること
- (3) 通信施設等の整備及び維持管理に関すること
- (4) 気象、警報及び災害情報に関すること
- (5) 非常招集に関すること
- (6) その他通信指令に関すること

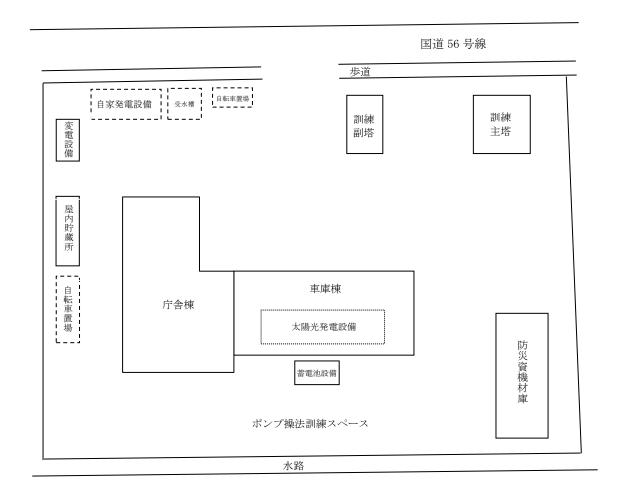
警防係

- (1) 開発行為の消防用水利等の協議に関すること
- (2) 消防水利に関すること
- (3) 消防団及び自主防災組織の訓練指導に関すること
- (4) 火災の警報及び消防信号に関すること
- (5) 消防統計に関すること
- (6) 消防施設及び消防機械の整備及び維持管理に関すること
- (7) 資格、免許等の取得に関すること
- (8) 緊急消防援助隊に関すること
- (9) 土砂災害危険個所等のパトロールに関すること
- (10) 消防防災ヘリコプターに関すること
- (11) 消防通信に関すること
- (12) 職員の貸与品支給及び管理に関すること
- (13) 他の係に属さない警防事務に関すること

7. 庁舎の所在地及び現況

名	陈	愛南町消防本部、愛南町消防署
所 在 均	地	〒798-4341 愛媛県南宇和郡愛南町蓮乗寺 473 番地 TEL 0895-72-0119 FAX 0895-73-1119
敷地面和	漬	6, 591. 31 m²

	主な建物等	
名称	構造等	竣工年月日 備 考
庁舎・車庫棟	耐火造 2 階 2,074.48 ㎡	H27. 3.30 1F 1,360.14 m ² 2F 687.74 m ² PH 26.60 m ²
訓練主塔	耐火造 5 階 331.85 ㎡	Н27. 3.30
訓練副塔	鉄骨造 3 階 135.00 ㎡	Н27. 3.30
防災資機材倉庫	鉄骨造1階 157.50 m²	Н27. 3.30
特定屋内貯蔵所	鉄骨造1階 24.00 m²	Н27. 3.30



8. 消防職員の配置状況

(令和2年4月1日現在)

	階級	消防	消防	消防	消防	消防		その他	
所		司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	の職員	計
	消 防 長	1							1
	庶 務 課 長		1						1
消	庶務課長補佐			1					1
	予 防 係					1			1
防	消防団係							1	1
本	救急救助係			(1)	(2)				(3)
	庶 務 課 付						2		2
部	防災対策課長							1	1
	防災課長補佐							1	1
	防災対策係							3	3
	消防署長		1						1
	署 長 補 佐		1	3					4
消	警 防 係		(1)	(2)					(3)
防	小 隊 長			2					2
	予 防 係			1	2	2	3		8
署	消 防 係					3	3		6
	救 急 係			1	4	2	2		9
	通信指令係			1(3)		2	3		6(3)
	計	1	3(1)	9(6)	6(2)	10	13	6	48 (9)

※()数字は兼務

9. 消防職員の勤続年数

(令和2年4月1日現在)

階級 勤続年数	消 防司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消	消 防 副士長	消防士	その他 の職員	計
5 年未満						11		11
5年以上10年未満					7	2		9
10 年以上 15 年未満				2	3			5
15 年以上 20 年未満			2	4			1	7
20 年以上 25 年未満			3				3	6
25 年以上 30 年未満			4					4
30 年以上	1	3					2	6
計	1	3	9	8	10	11	6	48

10. 消防職員の年齢

(令和2年4月1日現在)

階級	消防	消防	消防	消防	消防	消防士	その他	計
年齢	司令長	司令	司令補	士 長	副士長	1111/2 -	の職員	н
20 歳未満						2		2
20 歳以上 25 歳未満						5		5
25 歳以上 30 歳未満					6	3		9
30 歳以上 35 歳未満				2	4	3		9
35 歳以上 40 歳未満				4			1	5
40 歳以上 45 歳未満			6				2	8
45 歳以上 50 歳未満			3				2	5
50 歳以上 55 歳未満							1	1
55 歳以上	1	3						4
計	1	3	9	6	10	13	6	48

11. 消防職員の研修状況

(令和2年3月31日現在)

									(11 J H	4年3月	OIHS	70711
区	年 度 別 分	22年度 以前	23	24	25	26	27	28	29	30	元	計
	新任消防長· 学校長科	1			1							2
	上級幹部科	3		1								4
消	予 防 科	2							1			3
防士	警 防 科	2										2
大学校	救 急 科	3										3
校	救 助 科	1										1
	火 災 調 査 科	1										1
	実 務 講 習	6										6
	初 任 教 育	53	3	2	2	2	1	1	3	4	1	72
	予防科(査察・危険物含む)	27				1	1		1	1	1	32
愛	火 災 調 査 科	11			1	1	1	1	1	1	1	18
愛媛県消	警 防 科	35	1	1	1	1						39
県 消	救 急 科	40	2	3	2	2	2	2	3	4	1	61
一防	初級幹部科	12	1	1	1	1						16
防学校	救 助 科	18	1	1	1		1	1	1	1	1	26
校	新 救 助 技 術 講 習	5	1	1	1							8
	機関員運転講習					2	2	2	2	2		10
	地震体験車講習		14	3	3			2	2	2	3	29
	計	220	23	13	13	10	8	9	14	15	8	333

12. 消防職員の特殊技能資格者等

(令和2年3月31日現在)

		(令和2年3月31日現住)
	特殊技能資格等	取得者数
1	大型自動車第一種	35
2	自動二輪	11
3	小型船舶操縦士	19
4	電気工事士	1
5	消防設備士乙種第四類	1
6	消防設備士乙種第六類	1
7	特殊無線技士	41
8	アマチュア無線技士	1
9	危険物取扱者乙種第四類	18
10	三級自動車ガソリン・エンジン整備士	1
11	潜水士	17
12	小型移動式クレーン運転技能講習修了者	26
13	玉掛技能講習修了者	17
14	ガス溶接技能講習修了者	13
15	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習修了者	11
16	特定化学物質作業者技能講習修了者	3
17	防災士	4

13. 任用及び退職状況

(令和2年4月1日現在)

_									(111/117	4年4月」	
区分	年度別	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
新	規 採 用	3	2	2	2	1	1	3	4	1	2
退	職	2	2	2	2		5	3		2	
沠	遣	1	1				1	1	1		
Н	古 向						1	1			
車	入	1	4	3	1	1	1	1		1	1
転	宝 出		3	2	2	2	1	1			
聙	員 数	49	49	50	49	47	48	46	47	47	48
	消防司令長			1		1		1		1	
	消防司令			1	4	2		3	3		
昇	消防司令補							3		4	2
	消防士長			2	3		2	2	1	1	
任	消防副士長	1	1	2		1	1	4	4	2	
	消防士	2	3	2	2	1	1	3	4	1	2
	計	3	4	8	9	5	4	16	12	9	4

14. 予算及び決算

消防予算 (単位:千円)

年度	消防費	内 訳							
十段	任例 复	常備消防費	非常備消防費	消防施設費	水防費				
30	467, 775	306, 539	92, 835	68, 094	307				
元	477, 754	324, 225	92, 583	60, 714	232				
2	446, 188	327, 561	99, 730	18, 309	558				

一般会計予算・決算に対する消防費と負担比較

(単位:千円)

年度	年度 区分		一般会計	消防費	構成比(%)	消防費に対する			
十段	占 刀	J	一双云司	伊 沙貧	1再及24 (70)	人口1人当たり額	1世帯当たり額		
30	予 算	ĺ	13, 117, 000	467, 775	3. 57	21, 525 円	44,866 円		
30	決 算 13,797,313 469,411		3. 40	22, 042 円	45, 547 円				
=	予 算	Ī	13, 100, 000	477, 754	3. 65	22, 434 円	46, 357 円		
元	決 算	Ĺ	14, 196, 499	469, 548	3. 31	22, 049 円	45, 561 円		
2	当初	J	13, 333, 000	446, 188	3. 35	21, 478 円	43,646 円		

15. 消防相互応援協定等の状況

(1) 相互応援協定

	締結先	締結年月日	応 援 の 内 容
	宇和島地区広域事務組合		
	西予市消防本部		
1	幡多西部消防組合	H17.11. 1	四国西南地域消防相互応援協定書
1	幡多中央消防組合	HI7. II. I	四国四角地域相例相互心援励定者
	高幡消防組合		
	土佐清水市消防本部		
	宇和島地区広域事務組合		
2	西予市消防本部	S59. 12. 1	船舶の消防に関する消防相互応援協定書
2	八幡浜地区施設事務組合	339.12. 1	加加 V / 行例 (C 男 り る 行例 / 行 丘 / 心 1友 励 た 音
	宇和島海上保安部		
3	愛媛県下20市町	H18. 3. 1	愛媛県消防広域相互応援協定書
J	4 消防組合管理者	1110. 5. 1	
4	愛媛県	H18. 3. 1	愛媛県消防防災ヘリコプターの支援に関する協定
5	高知県宿毛市	H18. 11. 10	愛南町と宿毛市との消防団消防相互応援協定

(2) 覚書等

	締結先	締結年月日	応 援 の 内 容
1	宇和島地区広域事務組合	H17.11. 1	応援協定による救急事務に関する覚書
2	幡多西部消防組合	H18. 11. 10	応援協定による救急事務に関する覚書

予 防

1. 防火対象物状況

(令和2年3月31日現在)

日本	(令和2年3月31日現 区分												日現在)
日接			区 分									造	計
1 日	用	途			1 階	2 階	3 階	4 階	5 階 以上	木造	鉄骨造	RC造	μl
日 集 会 所 1 26 19 3 1 1 1 16 5 29 50	1	イ	演芸場				1					1	1
2 口遊技場 1 2 9 8 1 1 1 9 1 <td>1</td> <td>口</td> <td>集会所</td> <td>1</td> <td>26</td> <td>19</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>16</td> <td>5</td> <td>29</td> <td>50</td>	1	口	集会所	1	26	19	3	1	1	16	5	29	50
2		イ	キャバレー										
八 風俗営業店	2	口	遊技場	•		1					1		1
1	2	ハ	風俗営業店	:									
日 飲食店 2 5 2 1 3 4 2 9		=	カラオケボックス			1				1			1
日飲食店 2 5 2 6 3 4 2 9	3	イ	待合料理店										
5 イ 旅館・ホテル 2 8 4 1 6 4 5 15 6 共同住宅 64 38 18 16 53 51 120 6 共同住宅 64 38 18 16 53 51 120 6 病院・診療所 1 1 4 5 1 1 1 9 11 1 二 4 5 1 1 1 9 11 1 2 16 6 2 9 8 7 24 2 校 1 15 23 14 5 12 35 52 8 博物館 1 2 2 2 2 2 2 8 博物館 1 2 2 2 2 2 2 2 10 停車場局 1 2 1 2 2 2 2 2 11 神報 2			飲食店		2	5	2			3	4	2	9
5 中共同住宅 64 38 18 16 53 51 120 6 イ 病院・診療所 1 1 4 5 1 1 1 1 9 11 10 また場所の記録 13 5 1 10 3 5 18 10 また場所の記録 10 3 5 18 10 また人ディサービス 16 6 2 9 8 7 24 10 学校 1 15 23 14 5 12 35 52 8 博物館 1 2 1 1 1 1 2 9 イ 蒸 気 浴 場 1 2 2 2 2 2 2 10 停車場 1 2 1 1 1 1 2 11 中 校 場 1 2 2 2 2 2 2 2 10 停車場 1 2 2 2 2 2 2 2 10 停車場 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	4	1	店舗	İ	24	7				6	25		31
日 共同住宅	5	イ	旅館・ホテル	,	2	8	4		1	6	4	5	15
日本人類明入所施設・ 有料を入水・山等 13 5 10 3 5 18 イン・グラー・ビス・レッタ・ モンター・ 校 1 15 23 14 1 1 1 1 1 1 7 学 校 1 15 23 14 5 12 35 52 8 博物館 1 2 1 1 1 1 2 9 上	0	口	共 同 住 宅			64	38	18		16	53	51	120
6 日本科表人ホーム等 15 5 16 6 2 9 8 7 24 2 4 1 15 23 14 5 12 35 52 8 博物館 1 2 1 1 1 2 2 2 2 2 2 10 停車場 1 45 25 3 1 1 62 10 73 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		イ	病院・診療所	1	1	4	5		1	1	1	9	11
16 6 2 9 8 7 24	6	口	有料老人ホーム等		13	5				10	3	5	18
7 学 校 1 15 23 14 5 12 35 52 8 博 物 館	6	ハ			16	6	2			9	8	7	24
接 物 館 1 2		=	幼 稚 園			1					1		1
9 イ 蒸気浴場 10 停車場 1 11 中車場 1 12 イ 工場作業場 1 45 25 3 1 62 10 73 12 イ 駐車場 8 8 13 イ 駐車場 8 8 14 倉 庫 53 41 3 1 6 86 6 98 15 事務所 6 61 80 26 4 1 7 106 59 172 16 イ 特定複合 2 9 92 24 3 3 31 64 33 128 16 イ 特定教育合 2 9 92 24 3 3 31 64 33 128 16 中定外複合 2 2 3 11 6 28 2 36		7	学校	1	15	23	14			5	12	35	52
9 口 一般浴場 1 2 2 10 停車場 1 1 1 1 11 神 社 21 9 24 2 4 30 12 口 スタジオ	8	3	博 物 館	1	2						1	1	2
□ 一般浴場 1 2 2 10 停車場 1 1 1 11 申 社 21 9 24 2 4 30 12 □ スタジオ 1 62 10 73 13 □ 飛行場 8 7 1 8 □ 飛行場 8 7 1 8 14 倉庫 53 41 3 1 6 86 6 98 15 事務所 6 61 80 26 4 1 7 106 59 172 16 □ 特定外複合 2 23 11 6 28 2 36	9	イ	蒸気浴場	•									
11 神 社 21 9 24 2 4 30 12 イ 工場作業場 1 45 25 3 1 62 10 73 13 イ 駐車場 8 - - - - 7 1 8 14 倉庫 53 41 3 1 6 86 6 98 15 事務所 6 61 80 26 4 1 7 106 59 172 16 イ特定複合 2 9 92 24 3 31 64 33 128 16 中定外複合 2 23 11 6 28 2 36	J	口	一般浴場	1	2						2		2
12 イ 工場作業場 1 45 25 3 1 62 10 73 ロ スタジオ	1	0	停 車 場	•		1						1	1
12 口 スタジオ 13 イ 駐 車 場 8 口 飛 行 場 14 倉 庫 53 41 3 1 6 86 6 98 15 事 務 所 6 61 80 26 4 1 7 106 59 172 16 口 特定外複合 2 9 92 24 3 31 64 33 128 16 口 特定外複合 2 23 11 6 28 2 36	1	1	神社		21	9				24	2	4	30
13 一 年 場 1 1 8 8 7 1 8 14 倉 庫 53 41 3 1 6 86 6 98 15 事 務 所 6 61 80 26 4 1 7 106 59 172 16 口 特定複合 2 9 92 24 3 31 64 33 128 16 中 特定外複合 2 23 11 6 28 2 36	19	イ	工場作業場	1	45	25	3			1	62	10	73
日 元 日	12	П	スタジオ										
口飛行場 14 倉庫 53 41 3 1 6 86 6 98 15 事務所 6 61 80 26 4 1 7 106 59 172 16 口特定外複合 2 9 92 24 3 31 64 33 128 16 口特定外複合 2 23 11 6 28 2 36	13	イ	駐 車 場		8						7	1	8
15 事務所 6 61 80 26 4 1 7 106 59 172 16 付 特定複合 2 9 92 24 3 31 64 33 128 口 特定外複合 2 23 11 6 28 2 36	10	П	飛 行 場										
16 イ特定複合 2 9 92 24 3 31 64 33 128 口特定外複合 2 23 11 6 28 2 36	14		倉 庫		53	41	3	1		6	86	6	98
16 口 特定外複合 2 23 11 6 28 2 36	1	5	事 務 所	6	61	80	26	4	1	7	106	59	172
口 特定外複合 2 23 11 6 28 2 36	16	イ	特定複合	2	9	92	24	3		31	64	33	128
計 14 302 415 136 27 4 148 475 261 884	10	口	特定外複合		2	23	11			6	28	2	36
			計	14	302	415	136	27	4	148	475	261	884

※ただし、地下1階階数は内数

2. 消防用設備設置状況

(令和2年3月31日現在) 消 屋 粉 自 ガ 火消 非 誘 排 消 連 区分 災機 動 ス 内 外 末 常 結 結 IJ 漏 火 消 消 消 難 煙 防 火 報関 警 散 送 災 れ ク 火 火 火 報 警 知通 報 ラ 水 水 栓 栓 設 器 設 用 知 報 1 設報す 設 設 設 設 備 設 設 設 設 用途 具 備 備 備 等 備 備 具 備 備 備る 備 灯 水 備 場 演 芸 1 1 1 1 1 1 3 23 集 会 所 50 26 45 4 1 キャバレー イ 遊 場 技 1 1 口 1 2 風俗営業店 カラオケボックス 1 1 1 待合料理店 イ 3 飲 食 9 2 8 口 店 1 店 31 3 3 27 4 舗 1 18 15 旅館・ホテル 2 10 1 15 1 1 イ 5 共 同 住 宅 13 口 81 4 14 7 2 イ 病院・診療所 11 1 2 1 3 1 12 1 老人短期入所施設・ 有料老人ホーム等 2 口 18 18 18 18 18 6 老人ディサービス センター等 2 23 18 23 11 4 幼 1 1 稚 烹 7 校 50 41 4 9 14 8 博 2 物 1 1 館 蒸気浴 場 イ 9 一般浴 場 2 2 1 1 停 10 車 場 1 1 神 11 2 2 社 21 工場作業場 66 6 1 30 1 1 1 12 スタジ 口 オ 駐 車 場 7 1 1 13 飛 行 場 倉 14 庫 94 2 23 1 事 15 務 所 130 6 36 5 1 4 特定複 55 72 2 1 1 36 3 3 4 1 16 特定外複合 20 口 1 1 計 707 43 1 21 2 285 1 27 56 210 40 1 1 1

3. 消防用設備点検報告状況

(令和2年3月31日現在)

区分用途			1000 r	rå未満	1000 r	3月31日現在)	
			対象物数	報告済数	対象物数	報告済数	点検を要する対象物
1	1	演 芸 場			1	1	1
1	口	集会所	44	25	6	5	50
	1	キャバレー					
2	口	遊技場	1	1			1
2	ハ	風俗営業店					
	=	カラオケボックス	1				1
3	イ	待合料理店					
	口	飲食店	9	2			9
4	4	店舗	22	10	9	5	31
5	イ	旅館・ホテル	13	2	2	2	15
	口	共 同 住 宅	86	26	13	9	99
	イ	病院・診療所	8	2	4	3	12
6	口	老人短期入所施設・有料老人ホーム等	10	4	7	5	17
	ハ	老人ディサービス センター等	19	15	5	5	24
	=	幼 稚 園	1	1			1
	7	学 校	21	18	29	29	50
8	8	博物館	2	2			2
9	イ	蒸気浴場					
	口	一般浴場	2	2			2
1	0	停 車 場	1	1			1
11		神社	20	3	2	1	22
12	イ	工場作業場	51	9	15	5	66
	口	スタジオ					
13	イ	駐 車 場	6	2	1	1	7
	口	飛 行 場					
14		倉 庫	84	10	10	4	94
1	.5	事 務 所	112	34	26	18	138
16	1	特定複合	73	11	8	4	81
10	口	特定外複合	19	3	2		21
		計	605	183	140	97	745

4. 防火管理者等状况

(令和2年3月31日現在) 区 分 甲 種 対 象 物 乙 種 対 象 物 対 象 数 <mark>管 理 者 消 防 計 画</mark> 対 象 数 選 任 数 届 出 数 ^対 象 数 管 理 者 消 防 計 画選 任 数 届 出 数 用途 場 演 芸 1 1 1 イ 集 会 所 27 19 19 19 27 キャバレー 1 技 場 1 風俗営業店 カラオケボックス 待合料理店 イ 3 口 飲 食 店 3 3 3 4 4 4 舗 店 14 11 11 4 3 3 旅館・ホテル 5 5 1 1 1 5 共同住宅 15 13 13 イ 病院・診療所 6

6	1		б	б	б			
	口	老人短期入所施設・ 有料老人ホーム等	14	14	14			
	ハ	老人ディサービス センター等	13	13	13	1	1	1
	11	幼 稚 園						
, -	7	学 校	14	14	14			
8	3	博 物 館	1	1	1	1	1	1
9	イ	蒸気浴場						
9	口	一般浴場	1					
1	0	停 車 場						
1	1	神社	5	4	4	1	1	1
12	イ	工場作業場						
12	П	スタジオ						
13	1	駐 車 場						
15	口	飛 行 場						
14		倉 庫	1	1	1			
15		事 務 所	16	13	13	3	3	3
16	7	特定複合	48	41	41	12	11	11
10	П	特定外複合	2	1	1			
		計	180	161	161	54	52	52
				ດດ				
-23-								

5. 防炎物品規制状況

(令和2年3月31日現在) 暗幕・カーテン じゅうたん 展示用合板 区分 防 非 防 物 防 非 物 非 物 象 防 防 防 炎 品 炎 品 炎 品 棟 炎 炎 炎 用途 品 品 数 品 品 無 品 品 場 演 1 1 1 1 1 集 会 所 27 23 2 50 50 48 口 キャバレー イ 遊 技 1 1 1 1 2 風俗営業店 カラオケボックス 1 1 1 1 待合料理店 1 3 口 飲 食 3 6 1 8 9 9 店 4 店 2 29 舗 31 1 30 31 旅館・ホテル イ 13 2 13 15 15 5 共 同 住 宅 口 イ 病院・診療所 8 3 11 11 11 老人短期入所施設· 12 6 18 18 18 口 有料老人ホーム等 6 老人ディサービス センター等 16 8 1 23 24 24 幼 稚 袁 1 1 1 学 校 8 博 館 蒸気浴 場 9 一般浴 場 口 停 場 10 神 11 工場作業場 12 スタジ 口 オ 駐 車 場 イ 13 場 飛 行 14 倉 庫 15 事 務 所 特定複 合 25 102 4 123 127 127 16 特定外複合 36 36 36 口 36 計 219 324 325 106 10 315 1

6. 危険物施設の地区別状況

						(令和2年	3月31日現在)
区分	地域別	内海地域	御荘地域	城辺地域	一本松地域	西海地域	計
製造	所						
屋内貯	蔵所			1		1	2
屋外タンク	貯蔵所	1	3	4	3		11
屋内タンク	貯蔵所		1			1	2
地下タンク	貯蔵所	2	6	4	6	1	19
簡易タンク	貯蔵所					1	1
移動タンク	貯蔵所		9	9	1	3	22
屋外貯	蔵 所		1				1
給 油 取	扱 所	3	10	7	5	4	29
(自家用給油	取扱所)		(2)	(3)	(2)		(8)
(船舶用給油	取扱所)	(3)	(1)	(2)		(2)	(8)
販 売 取	扱 所						
一般取	扱 所		6	5	4		15
計		6	36	30	19	11	102

[※]給油取扱所の件数には、自家用給油取扱所及び船舶給油取扱所の件数を含む。

7. 危険物施設の指定数量別状況

(令和2年3月31日現在) +千 五 五. 五 百 百 五 倍 五 千 数量別 +百 倍 倍 倍 万 +を 倍 倍 倍 を を 倍 倍 超 を 倍 超 を を 超 を 超 を え 超 え 超 超 え 超 え 百 え 超 計 え 五. え え 五. 五 + え +千 以 千 百 +万 百 る 倍 倍 倍 倍 倍 倍 倍 倍 以 ŧ 区分 以 以 以 以 以 以 以 下 下 下 下 下 下 下 下 下 \mathcal{O} 製 造 所 屋内貯蔵所 2 2 屋外タンク貯蔵所 1 4 2 1 1 1 1 11 屋内タンク貯蔵所 1 1 2 地下タンク貯蔵所 6 19 簡易タンク貯蔵所 移動タンク貯蔵所 22 21 1 屋外貯蔵所 1 1 給油 取扱所 29 3 4 8 9 1 2 2 販 売 取 扱 所 一般取扱所 7 7 15 1 計 47 13 23 11 2 3 3 102

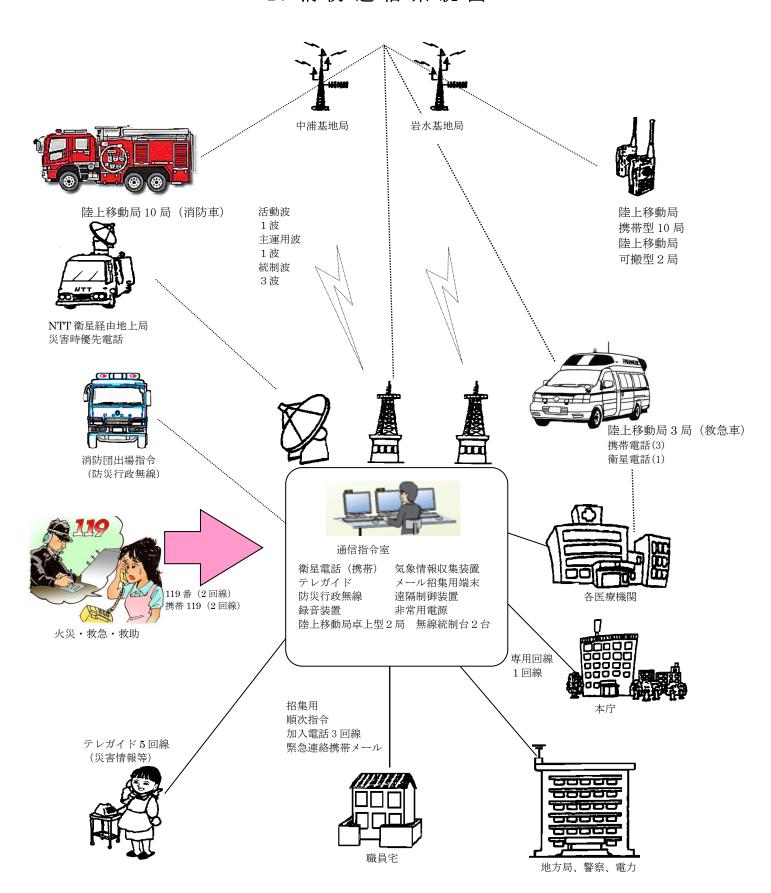
8. 各種届出等状況

(平成31年4月1日~令和2年3月31日)

	区 分	件 数
防	消防用設備着工設置届出書	27
火	防火管理者選解任届出書	29
対	消防計画作成変更届出書	40
	消防訓練実施報告書	99
象	消防用設備点検結果報告書	307
物	防火対象物点検結果報告書	26
危	危険物施設の設置及び変更許可申請書	9
	予 防 規 程 認 可 申 請 書	3
険	保安監督者選解任届出書	2
物	種類数量変更届出書	0
施	譲 渡 引 渡 し 届 出 書	2
設	廃 止 届 出 書	3
IX.	仮 使 用 承 認 申 請 書	4
	少量危険物等貯蔵取扱届出書	8
	発変電蓄電池設備の設置届出書	8
そ	火災とまぎらわしい煙又は火炎を発するお そ れ の あ る 行 為 届 出 書	37
	煙 火 打 ち 上 げ 届 出 書	1
の	催物 開催 届 出 書	0
	水道断水減水届出書	0
	道路工事等の届出書	90
他	禁止行為の解除承認申請書	5
	火 災 等 の 罹 災 証 明 書	2
	火薬類譲受・消費許可申請書	8
	計	710

警防

1. 消防通信系統図



2. 無線通信設備

(令和2年3月31日現在)

	呼 出 名 称	出力	活動波	周 主運用波	波統制波1	数統制波2	統制波3	車両名	配置年月日
基	あいなん しょうぼう	5W	0	0	0	0	0	H	H27. 4. 1
地局	あいなんしょうぼう なかうら	"	0	0	0	0	0	F	H27. 4. 1
	あいなん しょうぼう 1	10W	0	0	0	0	0	指 揮 車	f27. 4. 1
	あいなん しょうぼう 2	"	0	0	0	0	0	消防ポンプ自動車目	ł27. 4. 1
	あいなん しょうぼう 3	"	0	0	0	0	0	積 載 車	H27. 4. 1
	あいなん しょうぼう 4	"	\circ	0	0	0	0	水槽付消防ポンプ自動車	H27. 4. 1
移	あいなん しょうぼう 5	"	\circ	0	0	0	0	消防ポンプ自動車	H27. 4. 1
動	あいなん しょうぼう 6	"	\circ	0	0	0	0	資機材搬送車	H27. 4. 1
局(あいなん しょうぼう 7	"	\circ	0	0	0	0	查 察 · 広 報 車 F	H27. 4. 1
車	あいなん しょうぼう 8	"	\circ	0	0	0	0	H	H27. 4. 1
載)	あいなん しょうぼう 9	"	0	0	0	0	0	救 助 工 作 車	H27. 4. 1
	あいなん しょうぼう 10	"	0	0	0	0	0	小型動力ポンプ付水槽車F	f27. 4. 1
	あいなん きゅうきゅう 1	"	0	0	0	0	0	高規格救急車	H27. 4. 1
	あいなん きゅうきゅう 2	"	0	0	0	0	0	高規格救急車	H27. 4. 1
	あいなん きゅうきゅう 3	"	0	0	0	0	0	高規格救急車	ł27. 4. 1
	あいなん しょうぼう 11	5W	0	0	0	0	0	H	H27. 4. 1
	あいなん しょうぼう 12	"	0	0	0	0	0	H	H27. 4. 1
移	あいなん しょうぼう 13	"	0	0	0	0	0	F	H27. 4. 1
動	あいなん しょうぼう 14	"	0	0	0	0	0	H	H27. 4. 1
局	あいなん しょうぼう 15	"	0	0	0	0	0	F	H27. 4. 1
(携	あいなん しょうぼう 16	"	0	0	0	0	0	F	H27. 4. 1
帯)	あいなん しょうぼう 17	"	0	0	0	0	0	F	H27. 4. 1
	あいなん しょうぼう 18	"	0	0	0	0	0	F	H27. 4. 1
	あいなん しょうぼう 19	"	0	0	0	0	0	F	H27. 4. 1
	あいなん しょうぼう 20		0	0	0	0	0	F	H27. 4. 1
移動局	あいなんしょうぼう かはん 1	10W	0	0	0	0	0	F	H27. 4. 1
可	あいなんしょうぼう かはん 2	"	0	0	0	0	0	H	H27. 4. 1
搬・卓	あいなんしょうぼう たくじょう 1	10W	0	0	0	0	0		H27. 4. 1
上)	あいなんしょうぼう たくじょう 2	"	0	0	0	0	0	I.	H27. 4. 1

	呼 出 名 称	出力		周 波 数		車両名	配置年月日
		шл	署活波1	署活波 2	防災相互波	- 平門石	癿直十月日
	あいなん しょうぼう 14	5W			0		H26. 9. 10
	あいなん しょうぼう 16	"			0		Н26. 9. 10
	あいなんしょうぼう しょかつ 1	1W	0	0			H27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 2	"	\circ	0			Н27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 3	"	0	0			Н27. 6. 25
<i>th</i>	あいなんしょうぼう しょかつ 4	"	\circ	\circ			Н27. 6. 25
移動品	あいなんしょうぼう しょかつ 5	"	0	0			H27. 6. 25
局(携	あいなんしょうぼう しょかつ 6	"	0	0			H27. 6. 25
病帯ア	あいなんしょうぼう しょかつ 7	"	0	0			H27. 6. 25
ナロ	あいなんしょうぼう しょかつ 8	"	0	0			H27. 6. 25
グ	あいなんしょうぼう しょかつ 9	"	0	0			H27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 10	"	0	0			H27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 11	"	0	0			H27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 12		0	0			H27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 13		0	0			H27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 14	"	0	0			H27. 6. 25
	あいなんしょうぼう しょかつ 15		0	0			H27. 6. 25

3. 現 有 車 両

						\ 14	1和2年3月31日現住)
車	種	車名型	土	馬力·原動機	ポンプ製作所等	配備年月日	登録番号
消防1号車	指 揮 車	トヨタハイエース	TRH-TRH211K	118 (2690CC) ガソリン		H27. 9. 9	(愛媛 800) す 60 - 88
消防 2 号車	ポーン・プー車	日野デュトロ	KK-XZU371M	140 (4899CC) ディーゼル	A-2級 小川ポンプ工業(株)	H16. 2. 1	(愛媛 800) さ 81 - 95
消防 3 号車	積 載 車	トヨタトヨエース	ABF-TRY230	133 (1998CC) ガソリン		Н30. 5.15	(愛媛 800) す 27 - 13
消防 4 号車	水槽付ポンプ車	日野レンジャー	ADG-GX7JGWA 改	220 (6400CC) ディーゼル	A-2級 小川ポンプ工業㈱	H17.12.8	(愛媛 800) は 52 - 00
消防 5 号車	ポーン・プー車	日野デュトロ	BDG-XZU378M	150 (4000CC) ディーゼル	A-2級 小川ポンプ工業㈱	H23. 3.28	(愛媛 800) す 36 - 05
消防 6 号車	資機材搬送車	スバルサンバー	EBD-TT2	48 (658CC) ガソリン		H21. 2.27	(愛媛 880) あ・724
消防 7 号車	査察・広報車	ダイハツハイジェット	EBD-S331V	50 (658CC) ガソリン		H24. 7.31	(愛媛 880) あ 12 - 48
消防 9 号車	救助工作車	日野レンジャー	KC-GD1JG. BA	215 (7961CC) ディーゼル		H10. 12. 15	(愛媛 800) は・・73
消防 10 号車	水槽車	日野レンジャー	KC-FF1JG. BA	215 (7961CC) ディーゼル		Н 9. 2.19	(愛媛 88) や 45 - 41
消防 11 号車	広報車 (消防団)	スバルレガシィ	CBA-VP5	180 (1990CC) ガソリン		H19. 2.27	(愛媛 300) ね 23 - 86
消防 12 号車	調査車	三菱デリカ	DBA-CV5W	165 (2350CC) ガソリン		R 1. 6.27	(愛媛 300)ら 98 - 70
救急 1 号車	高規格救急自動車	トヨタハイメディック	CBF-TRH226S	151 (2693CC) ガソリン		H22. 4.26	(愛媛 800) す 31 - 08
救急 2 号車	高規格救急自動車	トヨタハイメディック	CBF-TRH226S	151 (2693CC) ガソリン		H28. 9.16	(愛媛 800) す 66-69
救急 3 号車	高規格救急自動車	トヨタハイメディック	CBF-TRH226S	151 (2693CC) ガソリン		H19. 3.13	(愛媛 800) す・985
危機管理車	危機管理車	スズキジムニー	ABA-JB23W	64 (650cc) ガソリン		H17. 6.21	(愛媛 580) い 51 - 81

4. 主 な 装 備 器 材

(1) 警防関係

北	H +/2			配備経過
装備名	規格	製作所	装備数	(更新年月)
ハ゛スケットストレッチャー	モテ゛ル 71	ファーノシ゛ャハ゜ン	1	H17. 12
耐熱防護服	エミュー特殊防火衣	(株)赤尾	1	S58. 4
山林火災用スプレーヤー	ラヒ゛ットスーハ゜ーシュータ PAS-502	富士ロビン(株)	1	S61. 5
可搬式ウインチ	T-35 TU-16	チルホール (株)	1	S62. 4 H3. 10
	EU-16i		1	H3. 10 H10. 12
3% Z 3% Z 10%	EX-300		2	H4. 6
発動発電機	EM-550	本田技研工業(株)	1	H10. 12
	EX-6		2	Н23. 3
は三連チタン製	MTL-377	_	1	H2. 12
し 三連チタン(裏引上式)	KHA-87	関東梯子(株) 外	1	H17. 12
かぎ付き梯子二連ステンレス	KHFL-36	-	2	H16. 1
ウォーターチャーシ゛ャー	KHF-SIW42 PC-65 13 mm×6 □	米田工業(株)	1	нз. 9 H2. 12
NM リニアノス゛ル	65mm	東京サイレン(株)	1	H3. 9
発泡スズル	RP-200(ピックアップ式)	深田工業(株)	3	Н3. 9
呼称 65mm	シ゛ェットホース	芦森工業(株)	126	R1. 10
呼称 50mm	テイセンキンハ゜イホース	帝国繊維(株)	53	R1. 10
背負い式ポンプ	ジェットシューター Ⅱ	芦森工業(株) 外	14	H21. 7
チェンソー	024AVEQ	スチール社	2	Н8. 5
小型動力ポンプ	P-508R B-2級	富士ロビン(株)	1	H9. 2
水中投光器	P-456 (Fi6000) B-3級	ナショナル	1	H21. 8
	耐水压 6k/cm²		1	H9. 3
簡易水槽 緊急消防援助隊装備品	1, 500, 2, 500, 5, 000 ¹⁾	(株)ナショナルマリン 外コールマン 外	3	H9. 5
	テント、シュラフ、マット、ランタン、調理セット(5 人用)	ョツギ(株)	1	
耐電用防護服	耐電衣、長靴、手袋		4	
ファイヤーファインダー	₹デル 955 (熱源感知装置)	セキュリティ(株)	1	H12. 5
レムガード(放射線測定器)	RD-2E 型	理研計器(株)	1	H16. 1
空気ボンベ	軽量ブルネック 815F 外	川重防災工業(株) 外	20	H24. 9
	L30型、A1型CX面体外	川重防災工業(株) 外	7	H24. 9
空気呼吸器	PSS7000	ト゛レーケ゛ル	5	H24. 9
	ライフゼム A-12	川重防災工業(株) 外	2	R1. 8
コ゛ーシ゛ャック	AZ-6000	キンパイ商事(株)	2	H17. 12
放水銃	てこ式	小川ポンプ(株)	1	H17. 12
クアドラフォグ・ノズル	NH-50QF	YONE(株)	1	H17. 12
クラス A 消火剤	フォレックスパ [°] ン・S	YONE(株)	15	H21. 9
低水位ストレーナー	クイックキャッチャー		3	Н23. 3
MX フォームシ゛ェット	FN-65MX	YONE(株)	1	H17. 12
ハ゛フ゛ルカッフ゜ ・ ノス゛ル	B0-65	YONE(株)	1	H17. 12
防塵マスク	6000/2091-RL3	住友スリーエム株式会社	12	H24. 8
水難救助資器材	スーツ・マスク・フィン・ヘルメット	アクアラング外	6	H28. 5
救命が一	アキレスハ。ワーホ、ート	アキレス(株)	1	H22. 5

(令和2年3月31日現在)

(2) 救助工作車の積載備品

装備名	規格	製作所	装備数	Ta
救命索発射銃	M-3 型	ニッサンミロク(株)	1	S60. 8
可摘せられる	T-7	4nt n (+4t)	1	S60. 5
可搬式ウインチ	T-35	- チルホール(株)	1	S62. 4
	HKB-11		1	S63. 5
マット型救助ジャッキ	HKB-29	オルマトロ	2	Н5. 5
	HLB-3		1	H11. 4
エンシ゛ンカッター	K970RESCUE	ハスクハ゛ーナー	1	H24. 9
難燃シート	E-202	サンキ(株)	1	Н9. 7
油圧式救助器具	スプ゜レッタ゛ー、カッター、チェーン、エンシ゛ン ホ゜ンプ゜、ホースリール、フ゜ランシ゛ャーラム、 ヘ゜タ゛ルカッター、フートホ゜ンフ゜	オルマトロ	1	H25. 9
は三連ステン製	KHFL-SIW-87	即事揺フ(批)	1	H10. 12
し かぎ付き鋼管製	SR-KHFL31-1034	┩関東梯子(株)	1	H10. 12
ご 金属製折り畳み梯子	SR-0A41-6026	松本機工(株)	1	H10. 12
マンホール救助器具	ロガリスタグ・ドエット. 三脚	ロールク゛リス社	1	H10. 12
耐電用防護服	耐電衣、長靴、手袋	ョツキ゛(株)	5	H10. 12
宏层形 师 99.	A1 型、CX 面体	川重防災工業(株)	2	H17. 11
空気呼吸器	PSS100	ト゛レーケ゛ル	2	H24. 9
空気ボンベ	軽量ブルネック 815F 外	川重防災工業(株)外	10	H10. 12
携帯拡声器	TS-523R(サルン付き)	ノボル電気製作所	2	H26. 1
カッターエッジレスキェーソー	CE-670-FDV/D8	邓.化外州社	1	H10. 12
携帯警報器	レスキューコール (FTD-RC01)	富士通電装	5	H10. 12
防毒マスク	有毒・アンモニア	(株)重松製作所	10	H26. 2
防塵マスク	6000/2091-RL3	住友スリーエム株式会社	4	H23. 12
空気鋸	タイカ゛ーエアソー	(株)新宮商行	1	H10. 12
振動ハンマー	PH-65A	日立工機(株)	1	H10. 12
ヘ゛ルトスリンク゛	F-1型(両端アイ型)	藤井電工(株)	2	H10. 12
ステップ。チョーク	セット・A・B	ホルマトロ	2	H12. 12
複合型ガス検知器	XP-302M	コスモス電機(株)	1	H23. 5
防爆型送排風機	ポータブル PFE−282Y	サンキ(株)	1	H16. 6
GPS	マセ゛ラン	マセブランシステムジャパン	1	H17. 12
コ゛ーシ゛ャック	AZ-6000	キンパイ商事(株)	2	H17. 12
クイックストラップ゜		キンパイ商事(株)	1	H17. 12
バスケットストレッチャー	モテ゛ル 71	ファーノジ・ャハ・ン	1	H17. 12
発動発電機	EU16i	本田技研工業(株)	1	H17. 12
フルホ゛テ゛ィーハーネス	アバオ ボット ファスト	PETZL	4	R1. 12
新ロープ救助資機材一式		PETZL	1	H22. 4
フルスケット゛ストレッチヤー	SK-200-0R	レスキューシ゛ャハ゜ン	1	H27. 7

(3) 救急車両関係 (高規格) (高規格) (高規格)

	3) 救急車両関係	(高規格)	(高規格)	(高規格	\$)	(令和2年3月31日現在)
	救急車両・救急資器材名	救急 1号	救急 2 号	救急 3 号	備 考	メーカー名
	患者監視装置	\circ	0	\bigcirc	ライフスコープ VS 他	日本光電他
観	血圧計	\circ	\circ	\bigcirc	エレマーノ血圧計	テルモ
察用器	電子体温計	\circ	0	\bigcirc	MC-670、680	オムロン
器	聴診器	0	0	0	5079-135 他	ウェルチアレン他
材	パルスオキシメーター	0	0	0	SAT-2200 他	日本光電・アズワン
	血糖測定器	0	0	0	メディセーフフィット	テルモ
	半自動式除細動器	0	0	0	TEC-2603·TEC-2513 他	日本光電
	自動体外式除細動器(AED)			0	ハートスタート FR2	レールダル
	自動吸引器	0	0	\circ	LSU4000	レールダル
	人工呼吸器	0		\circ	パラパック他	スミスメディカルジャパン他
蘇	酸素吸入器	0	0	\bigcirc	オキシパック OX-FDX 他	日本船舶薬品
生 用	自動式心マッサージ器	0	0		クローバー3000 他	コーケンメディカル他
生用器材	喉頭鏡セット	0	0	\circ	AN-69061-S	ウェルチアレン
151	気道確保器材	0	0	0	LT・気管内チューブ	スミスメディカルジャパン
	バッグバルブマスク	0	0	\circ	シリコンレサシテータ	レールダル
	静脈路確保用器材	0	0	0	輸液セット	テルモ
	経鼻エアウェイ	0	0	\circ	ポーテックス	スミスメディカルジャパン
	経口エアウェイ	0	0	\bigcirc	中、大	インターメド
	ストレッチャー	0	0	\circ	エクスチェンジャー トランスポーター	ファーノ
	ガードル架	0	0	0	モデル 2030・タイプ E	ファーノ・日本船舶
搬	固定ベルト	0	0	0	レストレイント	ファーノ
搬送用器材	モニターテーブル	0	0	\bigcirc	パックラック	ファーノ
材	スクープストレッチャー	0	0	0	スクープエクセル 65EXL	ファーノ
	空気応用担架	0	0	0	エアストレッチャー	キャピーインターナショナル
	防振ベッド	0	0	0	TC119S	トヨタテクノクラフト
	全身固定器具	0	0	0	ハイテックハ゛ックホ゛ート゛ 2010 他	ファーノ他
固	頭部固定器具	0	0	0	ヘット゛イモヒ゛ライサ゛ー 445 他	ファーノ他
定創	上半身固定器具	0		\bigcirc	ケッド 125-1 他	ファーノ他
傷田	陰圧式固定器具	0	0	\circ	バキュームスプリント AS190 他	ファーノ他
固定創傷用器材	頚部固定器具	0	\circ	\bigcirc	スティフネック	レールダル
材	ロール型万能副子	\circ	0	\bigcirc	サムスプリント	アコードインターナショナル
	副子	0	0	\bigcirc	ソフトシーネ	オオサキメディカル
	インバーター	0	0	\bigcirc		
特殊	手指消毒器	0		0	UD-1000	サラヤ
特殊艤装等	リア電動カーテン	0	0	0		
表 等	カーナビゲーション		0	0		トヨタ
	衛星電話			0	ワイドスターデュオ	NTT ドコモ

(4) その他の救急資器材

				(1)相2年3月31日列江
	救急資器材名	数量	備考	メーカー名
	心肺蘇生訓練マネキン成人	12	リトルアン他	レールダル他
+//.	心肺蘇生訓練マネキン小児	1	レサシアンジュニア	レールダル
教 育	心肺蘇生訓練マネキン新生児	4	レサシアンベビー他	レールダル他
訓	高度救急処置シミュレーター	1	LM-051A	高研
樑 用	患者シミュレーター	1	レサシアンシミュレーター	レールダル
教育訓練用器材	静脈注射訓練用モデル	1	LM-028	高研
1/1	AED トレーニングシステム	7	トレーニングユニット他	日本光電他
	胸骨圧迫訓練評価システム	1	しんのすけくん	住友理工
感	EOG 滅菌器	1	CT-190C	東邦製作所
感染防·	高圧蒸気滅菌器	1	TE-241EH	東邦製作所
止	オゾン発生装置	2	オゾンU Vエアクリア OUV Ⅱ	IHI シバウラ
止用器材	殺菌灯付きロッカー	1	TSV-3	小川医理器
材	シール器	1	HS-305	ホギメディカル
	酸素ボンベ 2L	10		日本船舶薬品
	酸素ボンベ 8L	2		日本船舶薬品
7	酸素ボンベ 10L	14		日本船舶薬品
その	集団災害救急セット	1式		
他の	トリアージシート	1式	ETS-SHEET	芝本産業
の器材	ベスト	31	救急隊員専用ベスト他	セイバーズ他
451	リングカッター	3	FA-1017-011 他	日本船舶他
	MATレスポンダー	3	救急止血帯	ワコー商事
	T - POD	3	骨盤固定器具	ワコー商事

5. 消防水利の状況

					(13 J H 2	平 3 月 31	
区分	地 域 別	内海地域	御荘地域	城辺地域	一本松地域	西海地域	計
消火栓	公 設 (100 mm以上)	78	168	107	69	30	452
	100 以上		1	1	1		3
17+ l. a l. a + z+ti	60 、以上 100 、未満	2					2
防火水槽	40 以上 60 未満	2		2	4		8
	20 以上 40 未満		2	6	1	4	13
井戸	40 以上		3	1			4
	河川・溝等	1	23	14	15		53
	海・湖	6	16	8		14	44
その他	プール		2	3	2	1	8
7 V) 11L	濠・池等	1	10	2	11		24
	下水道						
	その他						
	計	90	225	144	103	49	611

6. 気 象 状 況

(1) 月別の気象状況

(平成31年1月1日~令和元年12月31日)

								/1 T H	14/10/10 1 1	2 /1 OI H
区分	最	最	平	総			平	平	最	最
	多	大瞬	均	+	日 平	日 最	均	均	高	低
	風	間風	風	雨	均雨	高雨	湿	気	気	気
	向	速	速	量	量	量	度	温	温	温
月別		(m/s)	(m/s)	(mm)	(mm)	(mm)	(%)	(°C)	(°C)	(°C)
1 月	北西	18. 1	2.0	25. 0	0.8	12.0	71. 1	7. 6	15. 3	-1.6
2 月	北西	16.0	1.6	111.0	4.0	28. 0	77. 5	8.8	19. 3	-0.3
3 月	北西	21. 1	2. 1	146.0	4. 7	44. 0	70. 7	11. 3	20.8	0.9
4 月	北西	18.0	1.7	128.0	4.3	38. 5	72. 5	14. 9	25. 6	2. 2
5 月	南東	14. 2	1.3	103.0	3. 3	66.0	75. 5	19.0	32. 1	6.6
6 月	南東	16. 3	1.4	266.0	8.9	75. 0	84. 1	22. 2	29. 9	14.8
7 月	南東	12. 2	1.0	478.5	15. 4	179.0	90.3	25. 4	34.0	19. 5
8 月	南東	22. 3	1.0	382. 5	12. 3	76.0	87. 9	26. 7	33. 9	19.8
9 月	南東	16. 6	1.2	58. 5	2.0	26.0	86. 7	25. 2	32. 4	16. 3
10 月	南東	18. 3	1.3	328. 5	10.6	139. 5	86. 7	25. 2	32. 4	16. 3
11 月	東南東	17. 2	1.2	42. 5	1.4	16.0	83.0	13.6	23. 5	1.5
12 月	北西	22.8	1.5	136.0	4. 3	69. 5	80.0	10. 1	18. 4	0.9

(2) 年間の気象状況

最多風向 北西 瞬間最大風速 22.8 m/s(12月27日) 平均風速 1.4 m/s 総 雨 量 2205.5 mm

一日平均雨量 6.0 mm 一日最高雨量 179 mm(7月18日) 平均湿度 80.3 % 平均気温 17.1 ℃ 最高気温 34.0 ℃(7月24日)

最 低 気 温 -1.6 ℃(1月1日)

過去最高気温 37.8℃(平成7年8月2日) 消防本部観測

過去最低気温 -5.7℃(昭和52年2月19日) 南宇和高等学校観測

※ 過去最高、最低気温は昭和51年以降

(3) 気象通報受信状況

(平成31年1月1日~令和元年12月31日) 3 月 別 1 5 6 10 11 12 計 区 分 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 警 9 報 1 4 1 大 雨 3 1 18 注 意 報 1 4 情 12 35 10 3 9 69 報 2 警 報 1 1 洪 水 注 意 報 1 4 3 1 10 2 報 1 1 5 1 波 浪 注 意 報 5 8 5 4 3 5 5 5 60 11 4 1 4 警 2 2 報 高潮 注 報 1 3 2 8 意 1 1 情 報 2 1 1 警 報 0 大 雪 報 0 注 意 情 報 6 6 0 警 報 津 波 0 注 意 報 情 報 0 暴 警 報 風 1 1 暴風雪 警 報 0 乾 燥 5 4 7 2 3 26 注 意 報 4 1 54 強 風 注 意 報 6 8 11 4 3 3 2 2 2 4 5 4 雷 注 意 報 2 2 10 6 4 7 14 10 3 2 1 68 濃霧 注 意 報 1 1 3 1 23 霜 注 意 報 1 12 9 1 風 雪 注 意 報 1 1 低 温 注 意 報 0 着 0 注 意 報 なだれ 4 注 意 火災気象通報 5 12 12 17 99 15 1 1 2 11 14 台 風 情 報 3 27 14 7 51 その他 震度情報 2 1 4 1 5 1 1 1 18 その他の情報 7 9 19 9 25 10 7 3 124 4 12 19

1

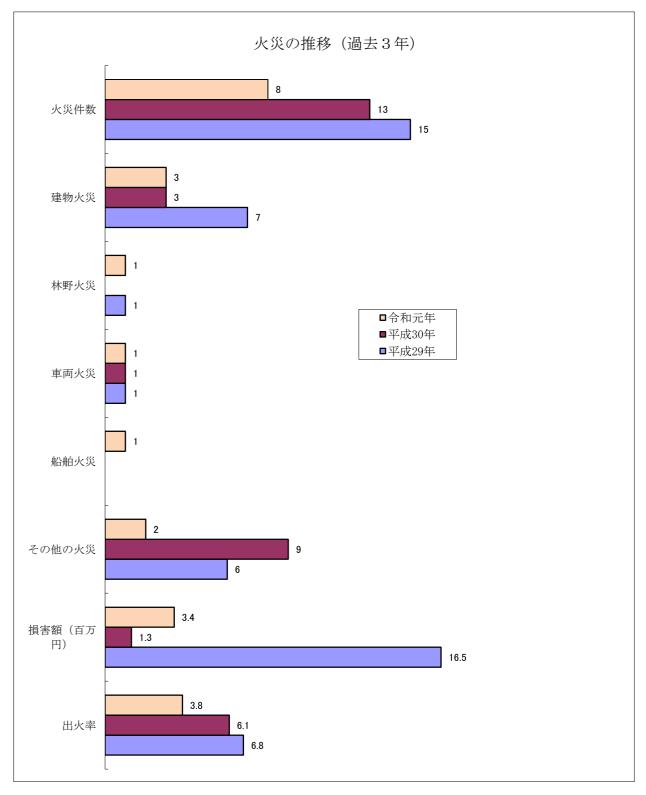
1

土砂災害情報

火災統計

1. 火災概況

令和元年中に町内で発生した火災は、建物火災 3 件、林野火災 1 件、車両火災 1 件、船舶火災 1 件、その他の火災 2 件で、その損害額は、3,352千円です。また、建物火災 1 件は住宅火災です。



※出火率:人口1万人あたりの出火件数

2. 月別火災状況

(平成22年1月1日~令和元年12月31日)

	種別	建	物火災	林	野火災	車	両火災	船	舶火災	その他の火災		計	
月	別	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
	1月	6	9, 424	1		1	70			7	105	15	9, 599
	2月	6	4, 506							6		12	4, 506
	3月	2	294			3	504			5	33	10	831
	4月	4	13, 202	1	207			1	2, 742	4		10	16, 151
	5月	2	436			1	200			5		8	636
	6月	1	6							3	23	4	29
	7月	4	1, 798							3		7	1, 798
	8月	6	15, 332							8	67	14	15, 399
	9月	7	36, 142							1		8	36, 142
	10月	4	567							2		6	567
	11月	5	770			2	172			5		12	942
	12月	4	809	1						3		8	809
	計	51	83, 286	3	207	7	946	1	2, 742	52	228	114	87, 409

(単位千円)

3. 曜日別火災状況

(平成22年1月1日~令和元年12月31日)

種別	建物火災		林野火災		車	車両火災		船舶火災		他の火災	計	
曜日別	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
日曜日	5	14, 548			3	504			10	120	18	15, 172
月曜日	5	12, 041			1	200	1	2, 742	10	52	17	15, 035
火曜日	8	10, 659							3		11	10, 659
水曜日	13	5, 752							6		19	5, 752
木曜日	9	27, 522							7		16	27, 522
金曜日	6	12, 128	2		2	82			9	33	19	12, 243
土曜日	5	636	1	207	1	160			7	23	14	1,026
計	51	83, 286	3	207	7	946	1	2, 742	52	228	114	87, 409

4. 時間別火災状況

(平成22年1月1日~令和元年12月31日)

種別	建	生物火災	林	野火災	車	工 両火災	船	· 治舶火災		月1日~令 ⁵ 0他の火災	ru Ju ri	計
時間別	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
0 時	1	395							1		2	395
1時	1	4, 523									1	4, 523
2時												
3時									1		1	
4時												
5時	1	4, 695							1		2	4, 695
6時	1	100									1	100
7時	3	384							2		5	384
8時	4	16, 309	1		1	134			1		7	16, 443
9時	2	5, 991			1	250			3		6	6, 241
10時	4	455					1	2, 742	4		9	3, 197
11時	5	17, 284							5	15	10	17, 299
12時	2	8			2	270			5		9	278
13時	2	10, 041	2	207	1	160			4		9	10, 408
14時	7	11,684							4		11	11, 684
15時	1	4,632			1	120			4		6	4, 752
16時	1								3	105	4	105
17時	2	627							3	23	5	650
18時	4	1,525			1	12			1		6	1, 537
19時	2	3, 042							1	52	3	3, 094
20時									1		1	
21時	4	730							4		8	730
22時	4	861							3	33	7	894
23時									1		1	
計	51	83, 286	3	207	7	946	1	2, 742	52	228	114	87, 409

5. 風速別火災状況

(平成22年1月1日~令和元年12月31日)

	種別	建物火災		林野火災		車	車両火災		船舶火災		その他の火災		計	
厘	1.速別	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	
	2m/ s 未満	25	44, 710	1		2	146	1	2, 742	23	67	52	47, 665	
	4m/ s 未満	16	21, 680	1		4	600			15	161	36	22, 441	
	6m/ s 未満	6	10, 062	1	207	1	200			8		16	10, 469	
	8m/ s 未満	3	6, 787							4		7	6, 787	
]	10m/ s 未満									2		2		
]	l0m/s 以上	1	47									1	47	
	計	51	83, 286	3	207	7	946	1	2, 742	52	228	114	87, 409	

(単位千円)

6. 湿度別火災状況

(平成22年1月1日~令和元年12月31日)

種別	建	物火災	林	野火災	車	両火災	船	胎火災		他の火災		計
湿度別	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
20%未満									2		2	
30%未満	3	12, 942	1	207	1	70					5	13, 219
40%未満	3	2, 998							4		7	2, 998
50%未満	5	171			1	160			9		15	331
60%未満	7	20, 998			2	370			10	23	19	21, 391
70%未満	10	8, 228	2				1	2, 742	5		18	10, 970
80%未満	10	16, 228			1	200			15	153	26	16, 581
90%未満	10	6, 445			1	12			2	52	13	6, 509
90%以上	3	15, 276			1	134			5		9	15, 410
計	51	83, 286	3	207	7	946	1	2, 742	52	228	114	87, 409

7. 原因別火災状況

(1) 発火源別

(平成22年1月1日~令和元年12月31日)

(1) 3	発火源別							(平成22年			元年1	2月31日)
	_ 種別	建:	物火災	林	野火災	車	両火災	船	舶火災	その	他の火災		計
発火液	源別——	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
1108 電	直気ポット	1	20									1	20
1110 落	容 接 器	1										1	
1122 オ	カーペット類	2	6, 569									2	6, 569
1123 /	ペネルヒータ	1	272									1	272
1313 電	直気冷蔵庫	1	100									1	100
1401 酉	记電用変圧器	1	9, 273									1	9, 273
1508 暑	景具付きコート゛	1	475									1	475
1516 3	その他の配線					1	12					1	12
1522	交通機関内配線 (その他)					2	450					2	450
1699 ₹	その他の配線器具	3	9, 747									3	9, 747
2114	ガスバーナー									1		1	
2201 オ	ガスこんろ	1	72									1	72
2202 ス	ガステーブル	2	1, 343									2	1, 343
2215 /	ベーナー	1	66									1	66
	大型こんろ	1										1	
2406 厘	風呂かまど	1	8									1	8
2502	石油・ガソリン ストーブ(開放式)	1	1, 089				_					1	1,089
2510 ₺	内 燃 機 関							1	2, 742			1	2,742
2701	ューソク	1	60									1	60
2902 7	タンガストーチバーナー			1								1	
3202 7	ストーブ	1	286									1	286
3206 厘	風呂かまど	1	2, 968									1	2, 968
3209 ≝	′ミ焼却炉・代用焼却炉	1	455							1		2	455
	の他のまきを燃料とする物	1	400									1	400
4101 局										1	33	1	33
4102 総		2	11, 110									2	11, 110
4103 T		9	8, 730	1						12		22	8,730
4104	燃えさし (消えていない薪)	1	4, 523							2		3	4, 523
	たきつけ 他に火をつけるもの)	1	6									1	6
	とのついた紙									1		1	
	とのついた布	1	395									1	395
	くのついたゴミ	1	112							1		2	112
	とのついた棒									1		1	
	重煙 殺 虫 剤	1	567							_		1	567
	古れ草焼き	4	110							7	23	7	23
	器に入っていない物)	1	118							-		1	118
4201 7		3	7, 705		0.07					7	15	10	7,720
4202		1	2	1	207	-1	100			1		3	209
	ライター					1	120			2		3	120
	ごみ焼却炉の火の粉 シジンカッターの火花									1		1	
	ンシンカッターの火化 :属と金属との衝撃火花									1		1	
1100	に両と路面との火花 に両と路面との火花					1	160			1		1	160
4414	金属とスクラップ					1	100			2		2	160
	プレス機の衝撃火花 気 管					1	134			4		1	134
5105 19	その他の高温で					1	134			2	105	2	105
	熱せられたもの ブレーキライニング					1	70				100	1	70
5312 O						1	10			1		1	10
6402 耳		1	100							2		3	100
6400 3	その他の再燃により出火	1	216							2		1	216
7103 炟	原因となりやすいもの 火	1	210							2	52	2	52
1103 度 0009 オ		5	16, 499							3	02	8	16, 499
0000 /	計	51	83, 286	3	207	7	946	1	2, 742	52	228	114	87, 409
	н	01	55, 200	J	201	'	340	1	4,174	04	220		単位千円)

(2) 経過別

(平成22年1月1日~令和元年12月31日)

種別	建	物火災	林	野火災	車	両火災	船	油火災		他の火災	計 計	
経過別	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
12 電線が短絡する	5	1, 900			2	450					7	2, 350
14 過多の電流を流す	1	9, 273									1	9, 273
18 絶縁劣化による発熱	2	5, 115									2	5, 115
19 そ の 他	2	10, 168									2	10, 168
26 引 火 す る					1	160			4		5	160
32 消したはずのも の が 再 燃 す る	2	4, 911							2	33	4	4, 944
33 余熱で発火する	1	100							1		2	100
34 摩擦により 発熱する					1	70					1	70
35 輻射を受けて 発 火 す る	2	1, 461									2	1,461
36 高温物が触れる									3	105	3	105
37 伝導過熱する	2	3, 443									2	3, 443
38 過 熱 す る	2	72									2	72
41 可燃物が火源の上 に転倒落下する	2	11, 601									2	11,601
42 可燃物が動いて 火源 に触れる	1	1, 089			1	134					2	1, 223
43 容器から火種がこぼれる	5	5, 362							1		6	5, 362
45 火の粉が散る遠く へ 飛 火 す る	4	7, 458	1	207					7		12	7, 665
46 火 花 が 飛 ぶ	1										1	
47 火 源 が 転 倒 落 下 す る	3	196							1		4	196
48 火 源 が 動 いて接触する	6	1,850	2						18	75	26	1, 925
61 機械の調整が適当 で な い 考え違いにより使							1	2,742			1	2, 742
63考え違いにより使用を誤る不適当なところに	1	8									1	8
64不適当なところに接て置く	1	2, 646							8	15	9	2, 661
65 放置する、忘れる	2	68							1		3	68
67 残 り 火 の 処置 が 不 充 分									3		3	
91 放 火					1	120			1		2	120
92 放 火 の 疑 い									2		2	
99 そ の 他	1	66			1	12					2	78
09 不 明	5	16, 499									5	16, 499
計	51	83, 286	3	207	7	946	1	2,742	52	228	114	87,409

(平成22年1月1日~令和元年12月31日)

種別 建物火災 林野火災 車両火災 船舶火災 その他の火災 着火物別 件数 損害額 件数 損害額 件数 損害額 件数 損害額 件数 損害額 件数 119 (屋根ひさし) 1	計 損害額 6,649 517 2,968 475 8
119 (屋根ひさし) 1 1 122 板 張 ベニヤ 3 6,649 3 129 その他(壁軸組) 1 517 1 141 小 屋 組 材 1 2,968 1 173 戸 棚 、木 箱 1 475 1 189 その他(造作) 1 8 1 192 電 線 被 類 2 9,293 2 196 断 熱 材 1 1 227 LPG(カセット用) 4 4	6, 649 517 2, 968 475
119 (屋根ひさし) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	517 2, 968 475
129 その他(壁軸組) 1 517 1 141 小屋組材 1 2,968 1 173 戸棚、木箱 1 475 1 189 その他(造作) 1 8 1 192 電線被類 2 9,293 2 196 断熱材 1 1 227 LPG(カセット用) 4 4	517 2, 968 475
141 小屋組材 1 2,968 1 173 戸棚、木箱 1 475 1 189 その他(造作) 1 8 1 192 電線被類 2 9,293 2 196 断熱材 1 1 1 227 LPG(カセット用) 4 4	2, 968 475
173 戸棚、木箱 1 475 1 189 その他(造作) 1 8 1 192 電線被類 2 9,293 2 196 断熱材 1 1 227 LPG(カセット用) 4 4	475
189 その他(造作) 1 8 1 192 電線被類 2 9,293 2 196 断熱材 1 1 227 LPG(カセット用) 4 4	
192 電線被類 2 196 断熱材 1 227 LPG(カセット用) 4	8
196 断 熱 材 1 1 227 LPG(カセット用) 4	
227 LPG(カセット用) 4 4	9, 293
232 第一石油類 2 280 2	280
236 第 四 石 油 類 1 2,742 1	2, 742
237 動植物油類 2 80 2	80
238 可燃性液体類 1 1 1	<u> </u>
252 衣 類 3 5,738 3	5, 738
253 な と ん (寝具 5 16,915) 5	16, 915
254 繊維製品 1 134	134
255 袋及び紙製品 10 10,290 10	10, 290
256 わら及びわら製品 1 66 1	66
262 まき、たきつけ 2 4,529 1 3	4, 529
263 木材及び木製品 (家具調度を除く) 1 1,335 1 2	1, 335
275 合成樹脂と成形品 4 1,569 3 7	1, 569
280 ご み 屑 1 4,695 1	4, 695
286 合成樹脂屑 1 100 1 1	100
288 粉 塵 1 400 1	400
299 その他(屑類) 1 118 1	118
311 枯草(生えたまま 枯れたもの) 2 207 16 15 18	222
312 落 葉 4 105 4	105
313 立 木 4 23 4	23
314 芝 草 1 1	
323 木 切 れ 6 52 6	52
396 枯 草 1 8 9	
397 ご み 類 2 501 2 4	501
415 タ イ ヤ 1 70 1 1	70
417 電 気 配 線 類 1 475 3 462 4	937
999 そ の 他 1 272 2 33 3	305
009 不 明 3 16,293 3 3	16, 293
計 51 83, 286 3 207 7 946 1 2, 742 52 228 114	87,409

8. 年別火災推移

	建	物火災	林	野火災	車	[両火災	船	舶火災	その	他の火災	(=	単位千円)
種別経過年												
压遏(件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
H22年	6	4, 238			1	120			8	56	15	4, 414
H23年	6	5, 318	1	207	1	250			5		13	5, 775
H24年	6	12, 437			1	12			6	52	13	12, 501
H25年	8	11, 703			1	200			5		14	11, 903
H26年	6	12, 874							2		8	12, 874
H27年	5	18, 545							3		8	18, 545
H28年	1	126							6	120	7	246
H29年	7	16, 437	1		1	70			6		15	16, 507
H30年	3	1, 132			1	160			9		13	1, 292
R元年	3	476	1		1	134	1	2, 742	2		8	3, 352
計	51	83, 286	3	207	7	946	1	2,742	52	228	114	87, 409

救急救助統計

1. 救急概況

愛南町における令和元年中の救急出場件数は1,093件(前年1,088件)、搬送人員1,036人(前年1,044人)で前年と比較すると出場件数は5件増加、搬送人員は8人の減少となり、出場件数・搬送人員ともに昨年とほぼ同様となっております。平成29年(1,281件)をピークに、昨年から減少傾向となっておりますが、この理由として、CATV等を活用した救急車適正利用の広報活動により、町民の皆様一人ひとりが適正利用を心がけていただいた事が減少に繋がっています。搬送年齢の内訳として、高齢者の搬送人員は829人、その割合は8割で救急搬送の大半を占めています。管外への搬送件数は243件(前年217件)で前年よりも26件増加し、依然として搬送の2割を占めています。現場到着平均時間は9.5分(前年9.3分)で、病院収容平均所要時間は42.5分(前年42.7分)となっており、現場到着平均時間と病院収容平均所要時間ともに前年とほぼ同様です。

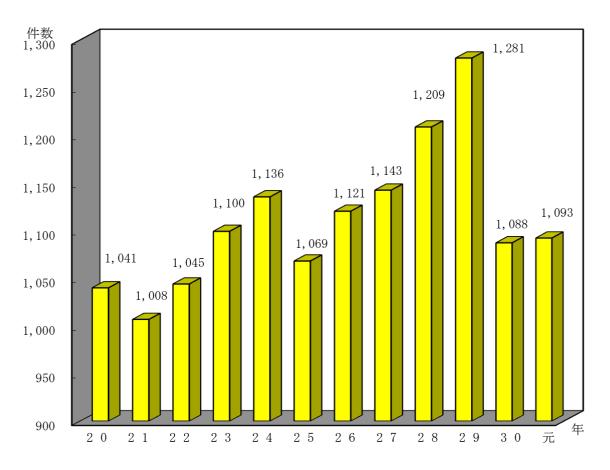
	令和え	元年中	平成3	0年中	対前年	増減数
事故種別	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員
急病	701	655	686	650	15	5
交通事故	38	42	61	63	-23	-21
一般負傷	153	146	171	163	-18	-17
加害	2	1	2	1		
労働災害	14	14	7	8	7	6
自損行為	3	1	5	4	-2	-3
運動競技	5	5	3	3	2	2
火 災			1	1	-1	-1
水 難	1	1	3	2	-2	-1
自然災害	1	1			1	1
その他	175	170	149	149	26	21
計	1, 093	1, 036	1, 088	1, 044	5	-8

2. 地区別救急出場件数

(平成31年1月1日~令和元年12月31日)

種	地区別別	内海地区	御荘地区	城辺地区	一本松地区	西海地区	その他	計
急	病 病	43	218	254	94	92	0	701
交	通	2	15	13	7	1	0	38
_	一般負傷	14	45	58	19	17	0	153
そ	での他	9	20	150	20	2	0	201
	計	68	298	475	140	112	0	1, 093
4	割合	6. 2%	27.3%	43.5%	12.8%	10. 2%	0.0%	100.0%

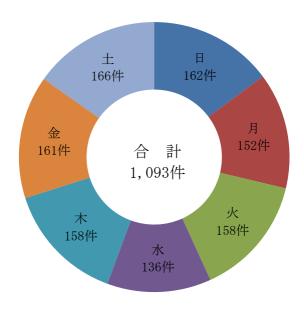
3. 年別救急出場件数



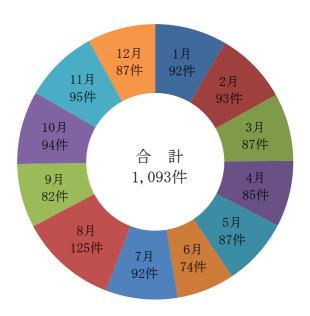
4. 曜日別月別救急出場件数

(平成31年1月1日~令和元年12月31日)

曜日別救急出場件数



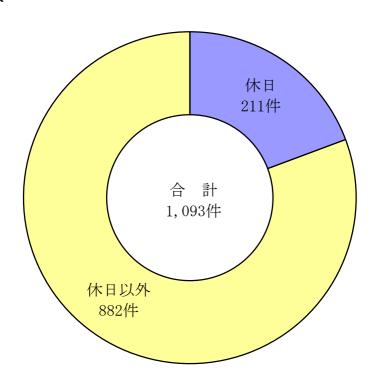
月別救急出場件数



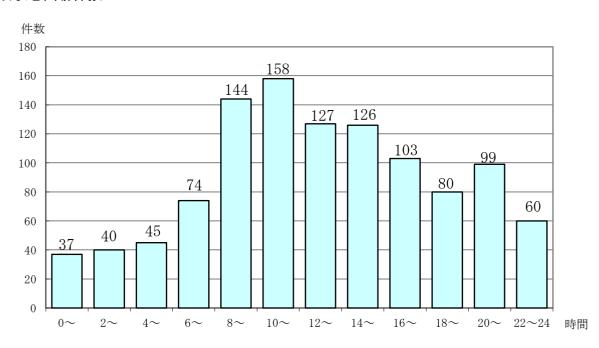
5. 休日別時間別救急出場件数

(平成31年1月1日~令和元年12月31日)

休日別救急出場件数



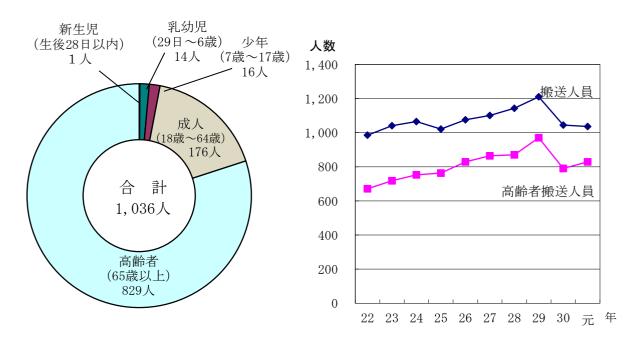
時間別救急出場件数



6. 年齡区分別傷病程度別搬送人員

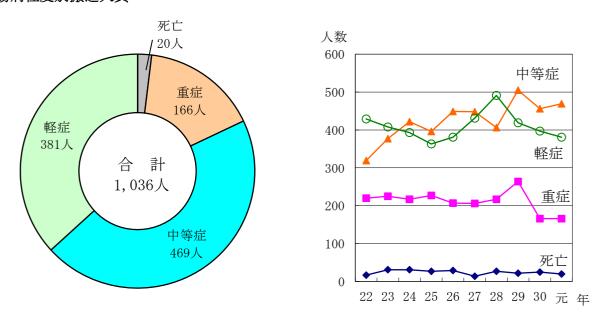
(平成31年1月1日~令和元年12月31日)

年齢区分別搬送人員



※高齢者が約80%を占めている。年々高齢者の搬送割合が増加している。

傷病程度別搬送人員



※傷病程度の割合は、軽症36.8%、中等症45.3%、重症16%、死亡1.9%となっている。

7. 到着所要時間別救急出場件数

(平成31年1月1日~令和元年12月31日)

							(+)	201十1月	1日~令和元年12月31日)
1	事故種別	所要時間	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	現場到着までの 平均所要時間
	急	病	1	40	377	203	80	701	11 分
	交	通	0	1	27	8	2	38	9 分
	一般	負傷	0	9	70	56	18	153	11 分
	その)他	1	17	159	19	5	201	7 分
	計	+	2	67	633	286	105	1, 093	
	構成比	公(%)	0.2%	6.1%	57.9%	26. 2%	9.6%	100.0%	

現場到着までの所要時間は、10分未満が702件(約64.2%)となっている。

8. 収容所要時間別搬送人員

(平成31年1月1日~令和元年12月31日)

					\ /-	ない十八万	T [13.]	1711年14月31日/
所要時間 事故種別	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計	医療機関へ収容する までの平均所要時間
急病	0	36	259	264	94	2	655	38分
交 通	0	2	19	15	6	0	42	36分
一般負傷	0	10	50	58	27	1	146	41分
その他	0	8	21	73	86	5	193	55分
計	0	56	349	410	213	8	1, 036	
構成比(%)	0.0%	5.4%	33. 7%	39.6%	20.6%	0.7%	100.0%	

傷病者を病院へ収容するまでの所要時間は、30分未満が405件(39.1%)、30分以上が631件(60.9%)となっている。

9. 搬 送 病 院

(平成31年1月1日~令和元年12月31日)

		病院名	転 院 (人)	転院外(人)	計 (人)	割合
		市立宇和島病院	91	57	148	14. 29%
		幡多けんみん病院	30	31	61	5. 89%
		県 立 中 央 病 院	10	1	11	1. 06%
		JCHO 宇和島病院	1	6	7	0. 67%
管	外	愛 大 附 属 病 院	6		6	0. 58%
		市立津島病院		3	3	0. 28%
		宇和島徳洲会病院	2	1	3	0. 28%
		愛媛医療センター		2	2	0. 19%
		大 井 田 病 院		1	1	0.10%
		鎌 野 病 院		1	1	0. 10%
		大 月 病 院	1		1	0. 10%
		正光会宇和島病院	1		1	0. 10%
		県立南宇和病院	28	751	779	75. 19%
管	内	西 本 病 院		11	11	1.06%
		国保一本松病院		1	1	0. 10%
		計	170	866	1, 036	100.00%

ドクターへリで11件搬送、(内訳) 県立中央病院9件・市立宇和島病院1件・ 愛大附属病院1件が含まれます。

※管外搬送人員は245人で救急搬送全体の23.6%を占めている。

10. 救急隊員の行った応急処置件数

(平成31年1月1日~令和元年12月31日)

事故種別区分	急病	交通事故	一般負傷	月1日~令和元 そ の 他	計
区分 対象 人員	655	42	146	193	1, 036
上 血	1	1	6	130	9
	1	19	13	6	39
人 工 呼 吸	4	13	13	2	6
心マッサージ	2		1		3
心 肺 蘇 生	18		2	2	22
酸素吸入	193	8	16	57	274
気 道 確 保	38		6	6	50
(経鼻エアウェイ)					
(喉 頭 鏡 等) 	(1)		(1)		(9)
	(1)		(1)		(2)
※ (気 管 挿 管)	1		(1)		(1)
※薬剤投与	1 5		1		6
※ 静脈路確保	(3)		1		
※(うち心肺停止前)			(1)		(3)
※(うち心肺停止後)血糖測定	(2)		(1)		(3)
<u></u> 除 細 動	11				11
被覆	4	11	31	6	52
在 宅 療 法 継 続	10	11	31	0	10
	26	1	6	13	46
血圧測定	635	42	142	188	1,007
聴 診 器	52	5	5	6	68
血中酸素測定	638	42	145	191	1, 016
心 電 図	308	8	24	75	415
計	1, 947		398	553	3, 035
HI W / \ = + \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	2, 0 11	101	550	000	2, 000

件数:()書きは内数

※は、救急救命士の行う救急救命処置(器具を用いた気道確保・薬剤投与・静脈路確保)である。

11. 救急業務の高度化状況

(1) 救急救命士の資格免許取得状況

取得年	三度	13年度	16年度	17年度	19年度	21年度	22年度	24年度	26年度	27年度	28年度	元年度
人	数	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1
研修所	名	東京	東京	東京	東京	九州 採用	採用	九州	東京	九州	東京	東京

※平成21、22年度は民間養成校での免許取得者を採用

(2) 救急救命士の講習・研修状況

			28 年 度	29 年 度	30 年 度	元年度
挿	管実	習	1	2		
Ι	C L	S	1	1		2
J	P T E	С				1
M	C L	S	3	2	2	1
処	置拡大講	習	1	1		
Ι	S L S / P S L	S	3		1	1

※処置拡大講習は心肺停止前の静脈路確保及び輸液、血糖測定とブドウ糖溶液投与

(3) 救急救命処置の実施状況

				28 年	29 年	30 年	元 年
気	道	確	保	7	4	3	3
除		細	動	1		7	
静	脈	路確	保	6	1	1	6
薬	剤	投	与	1			1

(4) 管内医療機関との救急医療関係者懇談会

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	計
医療機関参加人数(医師)	27 (13)	25 (11)	24(12)	23 (12)	26 (12)	33 (15)	158 (75)
消防本部参加人数(救命士)	9(5)	10 (6)	11 (8)	11 (8)	8(5)	8(7)	57 (39)

12. 応急手当普及啓発活動の状況

(平成31年1月1日~令和元年12月31日)

講習区分	普通救	命講習	救命基		普及員講習	i	+
主催団体	回 数	受講者	回 数	受講者	回 数 受講者	回数	受講者
小学校			9	504		9	504
中学校			7	498		7	498
高等学校	1	15	1	25		2	40
Р Т А			2	120		2	120
事業所	2	19	16	354		18	373
職場体験学習 (中·高等学校)	4	15				4	15
防災士	3	19				3	19
個人	1	1				1	1
その他	5	78	11	430		16	508
計	16	147	46	1, 931		62	2, 078

※ 普通救命講習:講習時間 3時間 修了証を発行する。

※ 救命基礎講習:1時間程度

※ 普及員講習 : 講習時間 24時間 基礎的な知識・技能や指導要領を習得する。

13. 救助出動・救助活動件数の推移

(平成22年1月1日~令和元年12月31日)

		001	004									
		22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	計
	出動件数						1					
火	活動件数						1					
	救助人員											
災	出動人員						9					
	出動車両						3					
	出動件数	9	11	6	9	3	11	10	7	9	4	79
交通	活動件数	4	9	3	9	3	7	6	4	2	1	48
連事	救助人員	5	9	2	5	3	16	6	4	3	1	54
争 故	出動人員	57	55	28	55	20	59	48	40	53	18	433
HX	出動車両	19	19	9	17	6	18	17	14	17	8	144
	出動件数		2		2	2			2	1	1	10
水	活動件数		2		1	2			1			6
難事	救助人員		2		1	2			1			6
争故	出動人員		9		6	11			8	5	2	41
HX	出動車両		2		2	4			2	2	1	13
	出動件数		_						_	1	_	1
自	活動件数									1		1
然	救助人員									3		3
然災害	出動人員									9		9
吉	出動車両									3		3
	出動件数	1	1			2		1	1	Ü	1	7
機	活動件数	1	1					1	1		1	4
械	救助人員	1						1	1		1	4
事	出動人員	7	4			8		5	5		4	33
故	出動車両	2	1			2		2	1		1	9
	出動件数	2	1					2	1		1	<u>J</u>
建	活動件数											
物	救助人員											
事	出動人員											
故	出動車両											
	出動牛数	1										1
ガス	活動件数	1										1
•	救助人員	1										1
酸	出動人員	7										7
欠	出動車両	2										2
	出動牛数	۷										
爆	活動件数											
爆発	救助人員											
事	出動人員											
故	出動車両											
	出動牛数	1	3	10	10	9	1	6	Е	2	E	G 1
-		4		12	10		4		5	3	5	61
その	活動件数	4	2	12	8	8	2	5	5	1	3	50
の他	救助人員	4	2	12	7	7	2	5	5	1	3	48
100	出動人員	20	6	32	27	26	7	17	24	13	17	189
	出動車両	8	3	14	11	12	4	8	8	5	5	78
	出動件数	15	17	18	21	16	16	17	15	14	11	160
年	活動件数	10	13	15	18	13	10	12	11	4	5	111
間針	救助人員	11	13	14	13	12	18	12	11	7	5	116
計	出動人員	91	74	60	88	65	75	70	77	80	41	721
	出動車両	31	25	23	30	24	25	27	25	27	15	252

消防団

1. 愛南町消防団の沿革

(1) 旧内海村消防団

昭和14年 4月 消防組が内海村警防団に組織替えとなる。

昭和22年 7月 内海村消防団設置条例が制定される。(定員423名)

昭和37年 内海村火災予防条例が制定される。

昭和40年 消防機構の改革及び機動力強化に伴い定員を237名にする。

昭和43年 定員を193名とする。(8分団)

(2) 旧御荘町消防団

昭和14年 4月 消防組が御荘町警防団に組織替えとなる。

昭和22年 7月 御荘町消防団設置条例が制定される。

昭和31年 9月 南内海村と合併し新町名が御荘町となり、定員を330名とする。(17分団)

昭和37年 御荘町火災予防条例が制定される。

昭和38年4月 消防力の充実強化のため、各地区単位であった分団を8分団に統合する。

昭和45年4月 機械器具の充実等により定員を257名とする。

(3) 旧城辺町消防団

昭和14年 4月 消防組が城辺町警防団に組織替えとなる。

昭和22年 7月 城辺町消防団設置条例が制定される。(定員315名、10分団)

昭和34年 城辺町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例が改正される。

昭和37年 城辺町火災予防条例が制定される。

平成 8年 11月 1日 宿毛市、城辺町消防相互応援協定締結。

(4) 旧一本松町消防団

昭和14年 4月 消防組が一本松村警防団に組織替えとなる。

昭和22年 7月 一本松村消防団設置条例が制定される。(定員250名、6分団)

昭和26年3月 一本松村消防団条例が制定される。

昭和35年5月 団の編成を6分団から8分団に改編し、定員を230名とする。第1分団の区域

から中川、小山が分離し、それぞれ第7分団、第8分団となる。

昭和37年 1月 町制が施行され、一本松町消防団となる。

昭和37年 一本松町火災予防条例が制定される。

昭和41年 6月 一本松町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例が制定される。

昭和49年4月1日 一本松町、宿毛市消防相互応援協定締結。

昭和54年 4月 副団長を2人制とし、団本部は団長1人、副団長2人となる。

昭和57年 1月 町防災無線を設置、運用開始となり、消防団の出動要請は、防災無線で行うこ

とになる。

平成 5年 4月 第1分団、第3分団の区域を変更するとともに、分団の定員をそれぞれ34人、

33人とする。

(5) 旧西海町消防団

昭和14年4月 消防組が西外海村警防団に組織替えとなる。

昭和22年7月 西外海村消防団設置条例が制定される。(定員305名、10分団2隊)

昭和27年 町制が施行され、西海町消防団となる。

昭和37年 西海町火災予防条例が制定される。

昭和44年1月 機動力強化に伴い定員を245名とする。

昭和57年 4月 定員を235名にする。

昭和59年9月 定員を226名にする。

昭和61年3月 定員を224名にする。

平成 2年10月 中泊女子火防隊が第6回全国婦人消防操法大会に出場する。

平成 8年 3月 内泊女子火防隊が廃止される。定員を204名とする。(9分団、1隊)

平成 8年10月 中泊女子火防隊が第12回全国婦人消防操法大会に出場入賞する。

平成 9年 4月 条例改正に伴い定員を199名とする。

(6) 愛南町消防団

平成16年 10月 1日 5 か町村が合併し、愛南町消防団とする。消防団本部及び方面隊を構成する

分団をもって組織する。条例定数 1,122 名(5 方面隊、43 分団)

初代消防団長に原田達也氏就任

平成18年 4月 1日 第2代消防団長に二神修氏就任

平成19年 4月 1日 愛南町消防団組織機構改革により43分団を18分団に再編

平成22年 4月 1日 第3代消防団長に鷹野正志氏就任

平成25年10月1日 定員を1,030名とする。

平成27年 3月 31日 中外泊女子火防隊が廃止される。

平成27年 4月 1日 消防団本部に女性部を設立する。

平成28年 4月 1日 内海方面隊第1分団の柏支部と柏崎支部が統合し柏支部となる。

平成29年 4月 1日 第4代消防団長に松岡増幸氏就任

平成29年 8月 1日 城辺方面隊第3分団の中玉詰所を閉鎖する。

西海方面隊第3分団の福浦支部と武者泊支部が統合し福浦支部となる。

平成30年 10月 19日 御荘方面隊第2分団赤水支部が第26回全国消防操法大会(小型ポンプの部)

に初出場し17位の成績をおさめる。

平成31年 3月 29日 城辺方面隊第1分団城辺下支部に3.5t未満のポンプ車を配備する。

平成31年 4月 1日 機能別消防団員の導入を始める。

令和元年 5月 1日 西海方面隊第3分団の大成川支部と樽見支部が統合し大成川支部となる。

愛媛県、県内市町及び消防事務組合(計25団体)により、愛媛県消防団広域

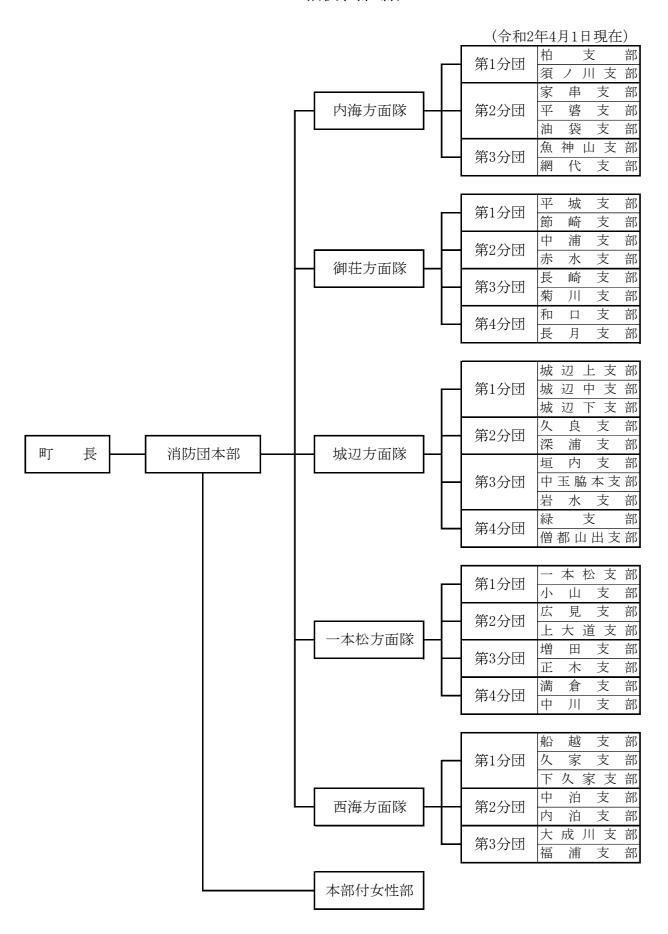
令和2年 3月 31日 相互応援協定を締結する。

2.消防団長等

(令和2年4月1日現在)

階級	氏 名	就任年月日	職名等	備考
団 長	松岡増幸	平成 29 年 4月1日		
副団長	木 村 俊 介	平成 29 年 4月1日		本 部 付
11	坂 本 譲 司	平成 31 年 4月1日		本 部 付
11	前 田 淳	平成 31 年 4月1日	内海方面隊長	
"	清家輝彦	平成 31 年 4月1日	御荘方面隊長	
"	孝野覚也	平成 31 年 4月1日	城辺方面隊長	
"	岡 原 正	平成 28 年 4月1日	一本松方面隊長	
"	福山弘道	平成31年 4月1日	西海方面隊長	
"	前 田 博 志	平成31年 4月1日	内海副方面隊長	
"	野 平 真一郎	平成31年 4月1日	御荘副方面隊長	
"	松田憲市	平成31年 4月1日	城辺副方面隊長	
"	山 本 清 人	平成 28 年 4月1日	一本松副方面隊長	
"	吉田雄一	平成31年 4月1日	西海副方面隊長	
分団長	松原純一	令和2年 4月1日	内海第 1 分団	
"	宮下英幸	平成26年 4月1日	内海第2分団	
"	鱒 一三男	平成31年 4月1日	内海第3分団	
"	坂 本 充	平成 31 年 4月1日	御 荘 第 1 分 団	
"	藤田成人	平成31年 4月1日	御 荘 第 2 分 団	
"	稲 田 將 行	平成29年 4月1日	御莊第3分団	
"	竹 平 満 之	平成 26 年 4月1日	御 荘 第 4 分 団	
"	渡 邊 真佐留	平成31年 4月1日	城辺第 1 分団	
"	大 塚 武 人	平成 31 年 4月1日	城辺第2分団	
"	大 野 長十史	平成31年 4月1日	城辺第 3 分団	
"	山 口 誠	令和 2年 4月1日	城辺第 4 分団	
"	和 田 浩 志	令和 2年 4月1日	一本松第 1 分団	
IJ	池田陽一	平成30年 4月1日	一本松第 2 分団	
IJ	小 松 幹 明	令和 2年 4月1日	一本松第 3 分団	
"	和泉知貴	令和 2年 4月1日	一本松第 4 分団	
"	砂 田 正	平成 29 年 4月1日	西海第 1 分団	
IJ	吉 田 雅 之	平成 31 年 4月1日	西海第2分団	
IJ	竹 川 孝 弘	平成31年 4月1日	西海第3分団	

3. 消防団組織



4. 組織及び現有消防力

(令和2年4月1日現在)

方面隊別	消防力 分団別	人数	消防 ポンプ 自動車	小型 動力 ポンプ 積載車	小型 動力 ポンプ	詰所 車庫 倉庫	管轄区域
団本部	本 部 女性部	3 19					愛南町全域
	本部	2					
内海	第1分団	42	1	3	3	3	柏・須ノ川・柏崎
方面隊	第2分団	56		3	3	3	家串・平碆・油袋
PSX	第3分団	23		2	2	2	魚神山・網代
	本部	2					
御荘	第1分団	70	1	2	4	4	平城・八幡野・貝塚・永ノ岡・節 崎・馬瀬・御荘深泥
方	第2分団	66	1	5	7	7	中浦・左右水・猿鳴・赤水・高畑・ 防城成川
面隊	第3分団	56		5	5	5	長崎・御荘長洲・御荘平山・御荘菊川
	第4分団	35		2	2	2	御荘和口・御荘長月
	本部	2					
城	第1分団	83	2	1	2	4	城辺上・城辺中・蓮乗寺・城辺下
辺方元	第2分団	71	1	1	4	5	久良・日土・深浦・古月・鯆越
面隊	第3分団	50		3	4	4	垣内・中玉・脇本・岩水・敦盛・大 浜・柿の浦
	第4分団	66		3	3	3	緑・山出・僧都
	本部	2					
本	第1分団	42	1	2	2	2	一本松・小山
本松方	第2分団	53		2	2	3	広見・上大道
面隊	第3分団	50		2	2	2	増田・正木
	第4分団	43		2	2	2	満倉・中川
#	本部	2					
西海方	第1分団	51	1	3	3	3	灘一円・船越・久家・下久家
面隊	第2分団	20		2	2	3	中泊・外泊・内泊
H/A	第3分団	38	1	2	2	2	樽見・大成川・小成川・福浦・麦ケ 浦・武者泊
	計	947	9	45	54	59	
	定 員	1,030					

5. 在職年数別消防団員数

(令和2年4月1日現在)

				1			(1	予和2年4月	1 11 5/11/11/11
方面隊別	在職年数別分団別	計	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満		20年以上 25年未満		30年以上
[団 本 部	22	14	4	1			3	
内	本 部	2					1	1	
海方	第1分団	42	6	4	6	6	7	5	8
面隊	第2分団	56	10	7	8	9	7	14	1
PA	第3分団	23		4	3	3	1	9	3
	本 部	2				1		1	
御荘	第1分団	70	16	12	11	13	7	6	5
方面	第2分団	66	8	8	11	11	14	6	8
隊	第3分団	56	7	17	6	11	10	3	2
	第4分団	35	2	7	7	8	8	3	
	本 部	2					2		
城	第1分団	83	12	12	15	18	17	7	2
辺方面	第2分団	71	12	8	14	14	8	11	4
隊	第3分団	50	6	2	10	10	12	4	6
	第4分団	66	16	11	11	13	11	4	
	本 部	2					1	1	
本	第1分団	42	7	5	9	8	11	2	
本松方面隊	第2分団	53	10	9	15	13	3	2	1
面隊	第3分団	50	4	10	10	9	13	4	
	第4分団	43	4	7	8	13	6	4	1
邢	本 部	2	_			_	_	2	
海岩	第1分団	51	7	7	4	9	10	6	8
西海方面隊	第2分団	20	2	1	1	1	3	6	6
	第3分団	38	4	6	5	6	4	9	4
	計	947	147	141	155	176	156	113	59

6. 年齡別階級別消防団員数

(令和2年4月1日現在)

								(令和	12年4月1日	現仕)
区分 年齢別	計	うち女性 消防団員	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	うち機能 別団員
	0	伯奶凹貝								加凹貝
18歳未満										
18歳	0	-							0	
19歳	3	1							3	
20歳	2								2	
21歳	0									
22歳	1								1	
23歳	3								3	
24歳	4								4	
25歳	6								6	
26歳	7					1			6	
27歳	8								8	
28歳	11							3	8	
29歳	7							1	6	
30歳	11						1	1	9	
31歳	23			i			2	1	21	
32歳	22	1					1		21	
33歳	17	1					1	1	16	
34歳	33					1		4	28	
35歳	23	1				1	1	3	19	
36歳	18	1			1		1		15	
					1		1	1		
37歳	18	-					1	4	13	
38歳	26	1					1	3	22	
39歳	26	_			1			7	18	
40歳	28	1				1	3	9	15	
41歳	46	2			1	2	2	12	29	
42歳	45	1			1	1	4	14	25	
43歳	47	1				2	3	12	30	
44歳	47	1				1	3	16	27	
45歳	44	3		1	1	3	3	11	25	
46歳	38	3			1	3	4	7	23	
47歳	49	1		1	4	4	3	9	28	
48歳	41			1	1	5	3	4	27	
49歳	26			1	1		2	5	17	
50歳	31			2		3	3	7	16	
51歳	30			1	1	2	3	4	19	1
52歳	20				1	1		3	15	1
53歳	21	1			1	3	2	3	12	1
54歳	21			2		1	2	1	15	1
55歳	16					1	1		14	1
56歳	22				1	1	-	2	18	2
57歳	16		1			1		1	13	3
58歳	15			1	1	2		3	8	1
59歳	10	1		1	1		1	0	9	2
60歳	8	1		1	1		1		6	4
61歳	8			1	1			2	6	2
62歳	10							∠	10	5
63歳	7						2	1	4	3
	7						<u></u>	1	7	
64歳				1		1	0	n		1
65歳以上	25	10	1	1 1 2	10	1	2	3	18	11
計	947	19	1	12	18	40	54	157	665	39

7. 年 報 酬

団 長	126,000円	副分団長 (支部長)	31,000円
副 団 長 (本部付)	104,000円	部 長	28,000円
副 団 長(方面隊長)	104,000円	班 長	26,000円
副 団 長(副方面隊長)	81,000円	団 員	20,000円
分 団 長	58,000円	機能別団員	5,000円

8. 費用弁償

水火災等の場合	1回につき	3,400円
警戒の場合	1回につき	3,000円
訓練の場合	1回につき	3,000円

9. 消防団現有車両

(令和2年4月1日現在)

X	別	地区		市市	而乖	重類			登録	:釆-5	1.	┪	名型式	排気量	燃料	12年4月1日5 登録年月日	経過年
<u> </u>	-70.1		ポ	チルン		ププ	車	愛媛	800	す	6283	トヨタ	TKG-XZU640	4,000		H28. 01. 15	4
		柏	軽	 積		<u>/</u> 載	車	愛媛	880	 あ	1343	スズキ	EBD-DA63T	650		H25. 03. 19	7
١.	第1	柏崎	軽軽			<u>戦</u> 載	車	愛媛	880	あ	1432	スズキ	EBD-DA63T	650		H25. 10. 24	6
内	-	種 呵 須の川	軽軽	 積		<u>戦</u> 載	車	愛媛	880	あ	1498	スズキ	EBD-DA63T	650		H26. 02. 28	6
海方		家串	普		_		車			す							
面	第2	<u> </u>	普普		積		車	愛媛	800	 す	5202	ニッサン	CBF-SQ2F24	1, 990		H26. 02. 28	6 7
隊	万 4	<u>半</u> 岩 油 袋	普普		積積		車	愛媛	800	 す	4682	ニッサン	CBF-SQ2F24 CBF-SQ1F24	1, 990		H25. 03. 15	3
		<u> </u>	普		積		車	愛媛愛媛	800	す	6975	ニッサン		1, 990		H29. 03. 10	7
	第3	網代	軽	<u></u> 積		<u>戦</u> 載	車	愛媛	880	 あ	4683 1602	スズキ	CBF-SQ2F24	1, 990 650		H25. 03. 15 H26. 12. 26	5
-			ポポ	ン		<u>戦</u> プ	車	愛媛	830	に	119	三菱	EBD-DA63T KK-FG52EC改	5, 240		H12. 11. 29	19
	第1	平城	軽	 積		<u>/</u> 載	車	愛媛	880	あ	521	スズキ	EBD-DA63T	650		H19. 12. 21	12
	377	節崎	普	 通			車	愛媛	800	す	6866	ニッサン	CBF-SQ1F24	1, 990		H29. 01. 06	3
		中浦	ポポ	ン		<u>戦</u> プ	車	愛媛	800	す	3919	日野	SKG-XZU640M	4,000		H23. 11. 09	8
	-	<u> </u>	軽	<u></u> 積		<u>/</u> 載	車	愛媛	880	あ	10	ホンダ	GBD-HA7	650		H17. 01. 27	15
	-	左右水	軽軽			載	車	愛媛	880	あ	160	ダイハツ	LE-S210P	650		H17. 12. 21	14
御	第2	猿鳴	軽	積		<u>載</u> 載	車	愛媛	80	あ	1858	ホンダ	GD-HA7	650		H14. 12. 28	17
荘	-	赤水	普	通			車	愛媛	800	す	6250	ニッサン	CBF-SQ1F24	1, 990		H27. 12. 18	4
方	-	高畑	軽	<u>穏</u>		載	車	愛媛	880	あ	1499	スズキ	EBD-DA63T	650		H26. 02. 28	6
面隊		長崎	軽	積		<u>載</u>	車	愛媛	880	あ	1022	スズキ	EBD-DA63T	650		H23. 01. 14	9
PA	-	長 洲	軽	積		<u>載</u>	車	愛媛	880	あ	1118	スズキ	EBD-DA63T	650		H23. 07. 13	8
	第3	平山	普		<u>.</u> 積		車	愛媛	800	す	6829	ニッサン	CBF-SQ1F24	1, 990		H28. 12. 12	3
	7100	菊川	普		積		車	愛媛	800	す	6251	ニッサン	CBF-SQ1F24	1, 990		H27. 12. 18	4
	-	浜・銭坪	_	 積		載	車	愛媛	880	あ	1345	スズキ	EBD-DA63T	650		H25. 03. 15	7
	***	和口	軽			載	車	愛媛	880	あ	1970	ダイハツ	EBD-S510P	650		H29. 01. 17	3
	第4	長月	+ -			載型		愛媛	800	す	5223	イスズ	TKG-NHS85AN	2, 990	軽油	H26. 03. 13	6
		城辺上	1			載型		愛媛	800	す	3063	イスズ	BKG-NHS85A	2, 990	軽油	H22. 03. 28	10
	第1	城辺中	ポ	ン		プ	車	愛媛	800	ż	4994	イスズ	KR-NKS81GAR	4, 770	軽油	H14. 12. 10	17
		城辺下	ポ	ン		プ	車	愛媛	800	さ	8310	トヨタ	LDF-KDY231改	2, 980	軽油	H31. 03. 27	1
城	## O	久 良	ポ	ン	/	プ	車	愛媛	800	さ	9124	イスズ	PB-NKR81N	4,770		H16. 12. 24	15
辺	第2	深浦	普	通	積	載	車	愛媛	800	す	5723	ニッサン	CBF-SQ2F24	1, 990	ガソリン	H26. 12. 25	5
方		垣内	普		積		車	愛媛	800	す	4684	ニッサン	CBF-SQ2F24	1, 990	ガソリン	H25. 03. 15	7
面	第3	脇本	普	通	積	載	車	愛媛	800	さ	1824	トヨタ	GE-YY131	1, 990	ガソリン	H12. 03. 15	20
隊	•	岩水	普	通	積	載	車	愛媛	800	す	5724	ニッサン	CBF-SQ2F24	1,990	ガソリン	H26. 12. 25	5
		緑	普			載	•	愛媛	800	す	7337	ニッサン	CBF-SQ1F24	1,990	ガソリン	H29. 10. 31	2
	第4	山出	軽	積	į	載	車	愛媛	880	あ	1767	ダイハツ	EBD-S510P	650	ガソリン	H27. 12. 25	4
		僧 都	普	通	積	載	車	愛媛	800	さ	8107	トヨタ	TC-TRY230	1,990	ガソリン	H15. 12. 15	16
		一本松	ポ	ン	/	プ	車	愛媛	800	さ	8238	イスズ	KR-NKS81GAR	4,770	軽油	H16. 01. 30	16
	第1	4 44	軽	積	į	載	車	愛媛	880	あ	1346	スズキ	EBD-DA63T	650	ガソリン	H25. 03. 19	7
		小 山	普	通	積	載	車	愛媛	800	さ	8164	トヨタ	TC-TRY230	1,990	ガソリン	H15. 12. 25	16
本松	第2	広 見	普		積		車	愛媛	800	す	5640	ニッサン	CBF-SQ2F24	1, 990	ガソリン	H26. 10. 20	5
方	277	上大道	普	通	積	載	車	愛媛	800	さ	9098	トヨタ	TC-TRY230	1, 990	ガソリン	H16. 12. 15	15
面	第3	増田	普		積		車		800	さ	1539	トヨタ	GE-YY131	1,990	ガソリン	H11. 12. 14	20
隊	310	正木	普		積		車	愛媛	800	さ	1538	トヨタ	GE-YY131	1,990	ガソリン	H11. 12. 14	20
	第4	満倉	普	通				愛媛	800	さ	4033	トヨタ	GE-RZY230	1,990	ガソリン	H13. 12. 21	18
	N13	中 川	普	通				愛媛	800	さ	9099	トヨタ	TC-TRY230	1,990		H16. 12. 15	15
		船 越	ポ	ン		プ		愛媛	800	す	881	日野	BDG-XZU334M	4,000		H19. 02. 16	13
	第1		軽	積		載	車		800	あ	1496	スズキ	EBD-DA63T	650	ガソリン	H26. 02. 28	6
西	/// -	久 家	普		積		車		800	す	1005	トヨタ	TC-TRY230	1,990		H19. 03. 20	13
海		下久家	普	通			車		800	す	1006	トヨタ	TC-TRY230	1,990		H19. 03. 20	13
方面	第2	中・外泊	_	通					800	す	5709	ニッサン	CBF-SQ1F24	1, 990		H26. 12. 15	5
血隊	/142	内 泊	軽	積		載			880	あ	1601	スズキ	EBD-DA16T	650		H26. 12. 26	5
P/X	tut :	大成川	軽	積		載	車		880	あ	1914	ダイハツ	EBD-S510P			H28. 08. 30	3
	第3	福浦	ポ	ン		プ	車		800	す	177	日野	PD-XZU334M	4,000		H18. 03. 09	14
		1117	軽	積	Ì	載	車	愛媛	880	あ	1117	スズキ	EBD-DA63T	650	ガソリン	H23. 07. 12	8

10. 消防団現有小型動力ポンプ

(令和2年4月1日現在)

	区別	地区	機種型式	11 T TV	購入年月		
	<i>△月</i> 月	柏柏		級別 B-2		経過年	車両 軽
内海方面隊	第1分団		トーハツVC72AS		H14. 06. 01	17	
		柏崎	ラビットP555DAN	B-2	H16. 08. 31	15	軽
		須ノ川	ラビットP555DAN	B-2	H16. 08. 31	15	軽
	第2分団	家串	トーハツVC72AS	B-2	H15. 09. 01	16	普通
		平碆	トーハツVC72AS	B-2	H15. 09. 01	16	普通
		油袋	トーハツVF631	B-2	H29. 10. 04	2	普通
	第3分団	魚神山	トーハツVC72AS	B-2	H15. 09. 01	16	普通
		網代	シバウラFF500AS	B-2	Н30.11.22	1	軽
	第1分団	平城	ラビットP555S	B-2	H13. 10. 01	18	軽
		節崎	ラビットP572AS	B-2	H15. 09. 04	16	普通
		馬瀬	トーハツVC82AS	B-2	Н16. 11. 15	15	_
		深泥	ラビットP572AS	B-2	H14. 08. 30	17	_
	第2分団	中浦	トーハツVC82AS	B-2	H15. 09. 04	16	_
		尻 貝	ラビットFi8000	B-2	H26. 11. 21	5	軽
		左右水	トーハツVC72AM	B-2	H17. 12. 21	14	軽
御		猿鳴	トーハツVC72BS	B-2	H20. 10. 17	11	軽
荘		赤水	ラビットFi8000	B-2	H24. 12. 06	7	普通
方		防城・成川	トーハツVC72BS	B-2	H17. 09. 29	14	
面隊		高畑	シバウラFF500	B-2	H28. 12. 16	3	軽
193		長崎	ラビットP572AS	B-2	H14. 08. 30	17	軽
		長洲	シバウラFF500	B-2	H28. 12. 16	3	軽
	第3分団	平山	ラビットFi8000	B-2	H24. 12. 06	7	普通
	为 3万国	菊川	ラビットP555S	B-2	H12. 08. 13	19	
		浜・銭坪	トーハツVC72BS	B-2	H25. 03. 15	7	軽
							軽 軽
	第4分団	和口	ラビットP555S	B-2	H12. 08. 13	19	
		長月	シバウラSF756AZi	B-2	H26. 03. 13	6	普通
	第1分団	豊田	シバウラB716	B-2	H22. 03. 28	10	普通
		神 越	ラビットFi8000	B-2	H24. 12. 06	7	_
	第2分団	土日	トーハツVC72AS	B-2	H14. 08. 14	17	——————————————————————————————————————
		深浦	ラビットFi8000	B-2	H24. 12. 06	7	普通
城		鯆 越	トーハツVC72AS	B-2	H16. 09. 21	15	_
辺		古月	トーハツVF631	B-2	H29. 10. 04	2	_
方	第3分団	垣内	シバウラFF500AS	B-2	Н30. 11. 22	1	普通
面隊		脇本	トーハツVC72BS	B-2	H26. 02. 28	6	普通
PX		岩水	トーハツVC72AS	B-2	H12. 11. 28	19	普通
		敦 盛	トーハツV75GSX	B-2	H13. 08. 13	18	_
	第4分団	緑	トーハツVC72BS	B-2	H17. 09. 29	14	普通
		山出	シバウラFF500	B-2	H28. 12. 16	3	軽
		僧 都	トーハツVC72AS	B-2	H15. 12. 15	16	普通
	第1分団 第2分団 第3分団	一本松	トーハツVC72BS	B-2	H17. 10. 07	14	軽
_		小 山	トーハツVF63AS	B-2	H28. 10. 20	3	普通
本		広 見	ラビットFi8000	B-2	H24. 12. 06	7	普通
松方		上大道	ラビットFi8000	B-2	H26.11.21	5	普通
		増田	トーハツVC72BS	B-2	H17. 10. 07	14	普通
面		正木	トーハツVC72BS	B-2	H17. 10. 07	14	普通
隊	第4分団	満倉	トーハツVC72BS	B-2	H27. 06. 18	4	普通
		中川	ラビットFi8000	B-2	H26. 11. 21	5	普通
西海	第1分団	船越	トーハツVC72BS	B-2	H20.01.31	12	軽
		久 家	ラビットP555A	B-2	H14. 10. 01	17	普通
		下久家	ラビットP555A	B-2	H15. 10. 01	16	普通
方	第2分団	中·外泊	ラビットP555S	B-2	H13. 10. 01	18	普通
面隊		内泊	トーハツVF631	B-2	H29. 10. 04	2	軽
	第3分団	大成川	トーハツVC72AS	B-2	H16. 11. 16	15	軽
		福浦	トーハツVF63AS	B-2	H23. 07. 12	8	軽
\Box		1111 1111	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	ם ע	1120. 01. 12	U	T-L.

11. 消防団出動状況

(平成31年4月1日~令和2年3月31日)

			I		31年4月1日~令和2年3月31日)
月	日	出動事項	場所	出動人員	出動分団
4	22	その他火災	久良沖漁船		城辺2
6	27	土砂災害対応	赤水		御荘2
	30	大雨警報警戒	内海・御荘地区		内海1、御荘1・2
	3	大雨警報警戒(避難準備)	町内全域		全分団
		幹部夏期訓練	B&G海洋センター		全分団
7	18	局地的豪雨対応	御荘平城・長月		御荘1・4
	20	一本松花火大会警戒	一本松	21	一本松方面隊
	28	須ノ川公園祭り花火警戒	須ノ川	23	内海方面隊
	9	平山まつり花火警戒	平山	14	御荘3
	13	消防団殉職者慰問	柏崎・久良	6	内海1、城辺2
	13	ふなこし夏祭り花火警戒	西海	9	西海1
8	14	台風10号警戒	町内全域	51	全分団
	21	御荘夏祭り花火警戒	御荘平城	55	御荘1・3・4
	25	愛南町総合防災訓練	一本松・城辺地区	62	一本松方面隊・城辺3
	25	一本松中継訓練	一本松	81	一本松方面隊
	13	新入団員訓練	南レク城辺多目的広場	64	全分団
	23	高齢者訪問	平城	3	女性部
9	25	行方不明者捜索	垣内地区	5	城辺3
	28	普通救命訓練	消防署	27	一本松方面隊
	30	台風24号警戒	町内全域	290	全分団
	2	行方不明者捜索	中浦地区	5	御荘2
	13	内海水防訓練	内海柏	66	内海方面隊
10	17	御荘普通救命訓練	消防署	29	御荘方面隊
10	18	大雨冠水対応	御荘平城	11	御荘1
	24	御荘普通救命訓練	消防署	31	御荘方面隊
	27	西海中継訓練	福浦地区	55	西海方面隊
	11~12	秋季防火パレード	町内	114	全分団
11	16	林野火災	城辺鳥越	19	城辺1・2
11	19	建物火災	御荘長洲	15	御荘1・3
	20	その他火災	西海小浦	9	西海1
12	8	林野火災	御荘平城	6	御荘1
	26~30	年末夜警	町内全域	1,972	全分団
1	9	出初式事前訓練	南レク城辺多目的広場	391	全分団
	15	高齢者訪問	城辺豊田	2	女性部
	20	出初式	南レク城辺多目的広場	489	全分団
2	10	林野火災	城辺西柳	43	城辺1・4
3	3	春季防火パレード	町内全域	92	全分団
1 ~ 2月		操法訓練	町内	821	8支部
h-	月日	定期点検 車両、ポンプ等		3, 902	
年	間	各地区自主防災訓練、地元協力等		_	
<u></u>					I .

